

# 2023年3月期 決算説明会

2023年7月31日

The logo for Yurtec, featuring the word "Yurtec" in a bold, italicized blue font. The letter "Y" is stylized with three parallel diagonal lines extending from its top left corner.

株式会社ユアテック

(東証プライム市場：1934)

<b>01</b>	<b>会社概要</b>	—————	<b>P. 2 – 9</b>
<b>02</b>	<b>2023年3月期 決算概要</b>	—————	<b>P. 10 – 23</b>
<b>03</b>	<b>業績・配当金の予想および推移</b>	—————	<b>P. 24 – 30</b>
<b>04</b>	<b>中期経営計画の進捗状況</b>	—————	<b>P. 31 – 44</b>
<b>05</b>	<b>ご参考</b>	—————	<b>P. 45 – 53</b>

---

# 01 会社概要

---

# (1) 基本情報

(2023年3月末現在)

会社名 株式会社ユアテック

設立 1944年10月

所在地 宮城県仙台市

業種 建設業（設備工事業）

従業員 3,750名

連結子会社 16社（うち海外2社）

資本金 78億390万円

市場 東京証券取引所 プライム市場

証券コード 1934

親会社 東北電力株式会社



取締役社長 社長執行役員 太田 良治  
(本日の説明者)

## － 株式メモ －

決算日 3月31日

定時株主総会 6月

期末配当金基準日 3月31日

中間配当金基準日 9月30日

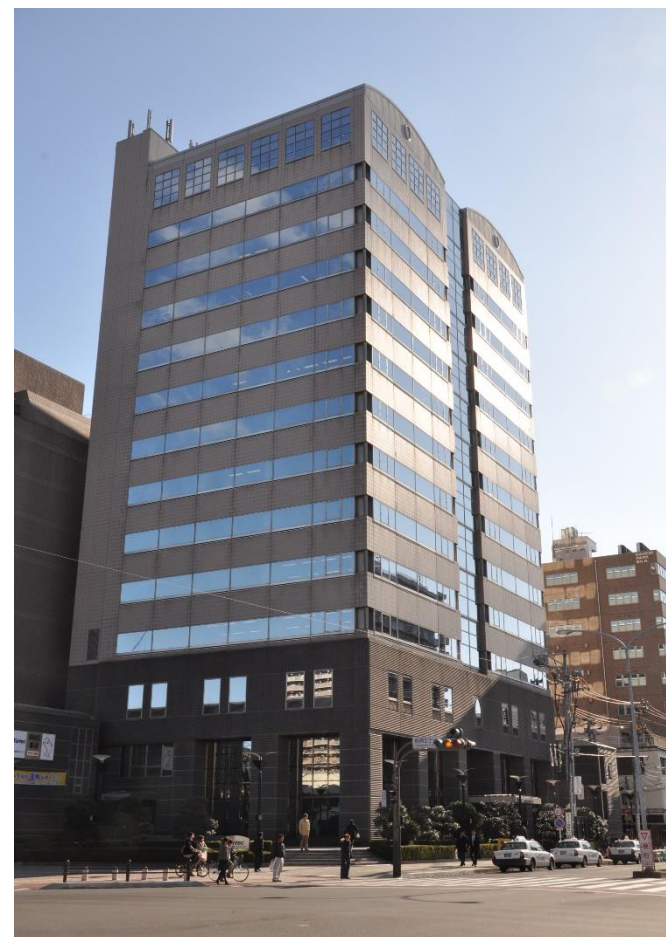
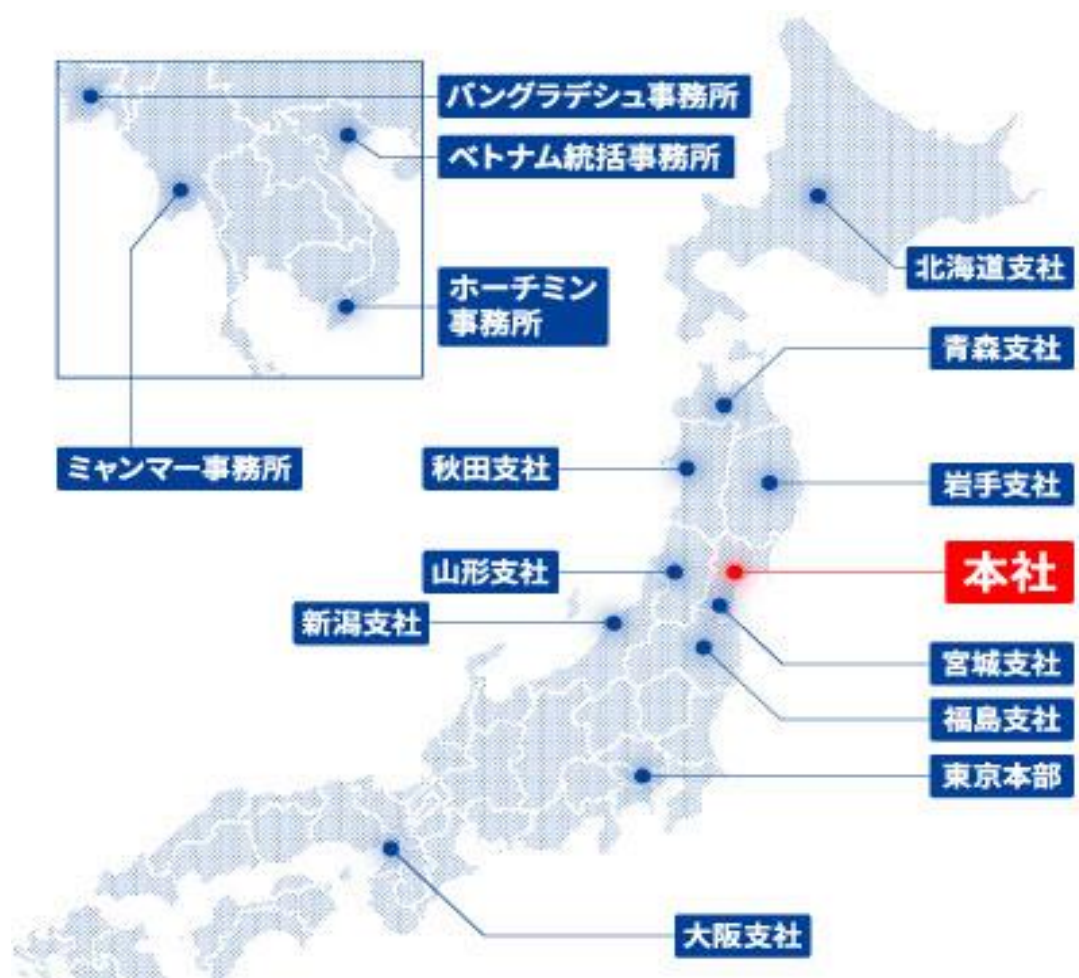
発行済株式総数 72,224,462株

株主総数 8,231名

大株主 東北電力株式会社（持株比率41.78%）

## (2) 営業エリア

- 東北と新潟県を中心に東京都・関東圏・北海道・大阪府と国内80箇所以上の事業所  
海外3か国（ベトナム、ミャンマー、バングラデシュ）に事業所を展開
- アフリカ、東南アジアなどにおいては、ODA工事に参画



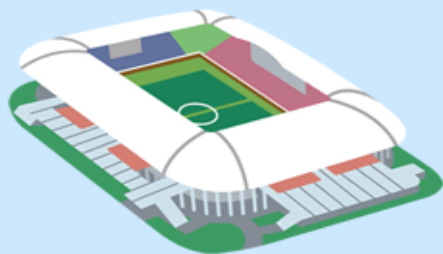
本社ビル 宮城県仙台市  
(仙台駅東口)

# (3) 事業展開

■ 総合設備エンジニアリング企業として、多岐にわたる工事を施工

主に一般得意先工事  
(ゼネコン、官公庁、一般企業等)

屋内配線



空調管



情報通信



再生可能エネルギー



主に東北電力グループ工事  
(東北電力、東北電力ネットワーク)

配電線



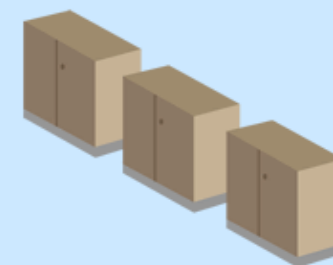
送電



発電電



土木建築



## 屋内配線工事

日常生活の場を快適に、便利に、そして安全に使用できる電気設備を施工



## 空調管工事

空気環境を良好に維持する空気調和設備、トイレや給水をはじめとする給排水衛生設備等を施工



## 情報通信工事

インターネットや携帯電話等の生活に欠かせない情報通信インフラ設備を施工



## 再生可能エネルギー工事

風力や太陽光などの再生可能エネルギー発電設備を施工



## 配電線工事

発電した電気を全ての建物までお届けするための配電設備を施工



## 送電工事

発電所でつくられた電気を変電所まで運ぶ送電線路を施工



## 発電変電工事

電気を生み出す発電所、電力流通の拠点となる大型変電所に関する工事を施工



## 土木建築工事

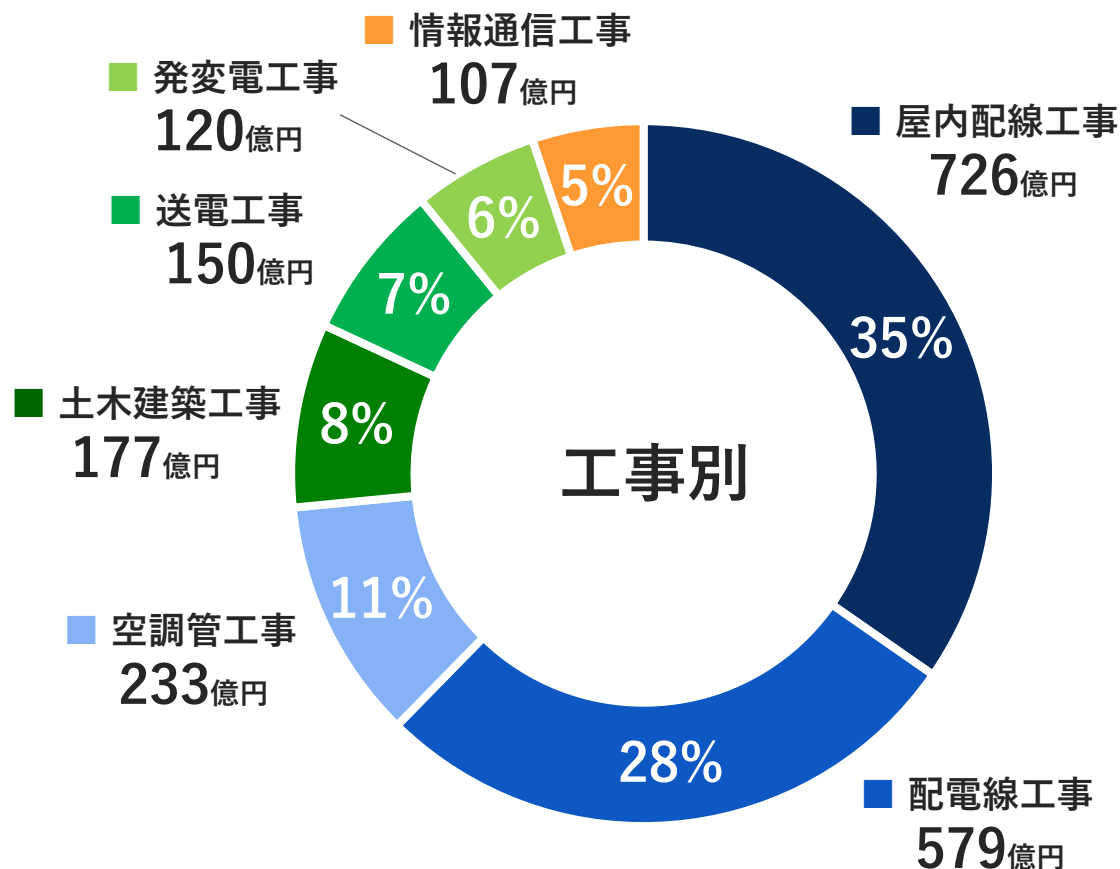
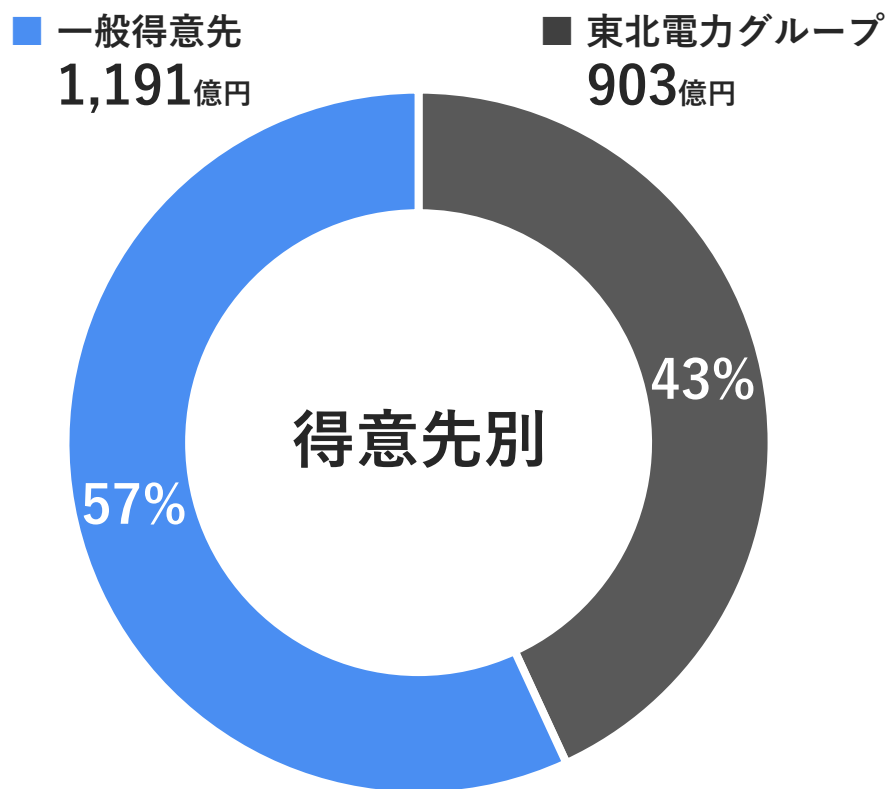
無電柱化工事など各種電力設備の土木建築に係る工事を施工



# (5) 個別売上高の構成

■ 屋内配線、配電線、空調管工事が7割以上を占める主力事業

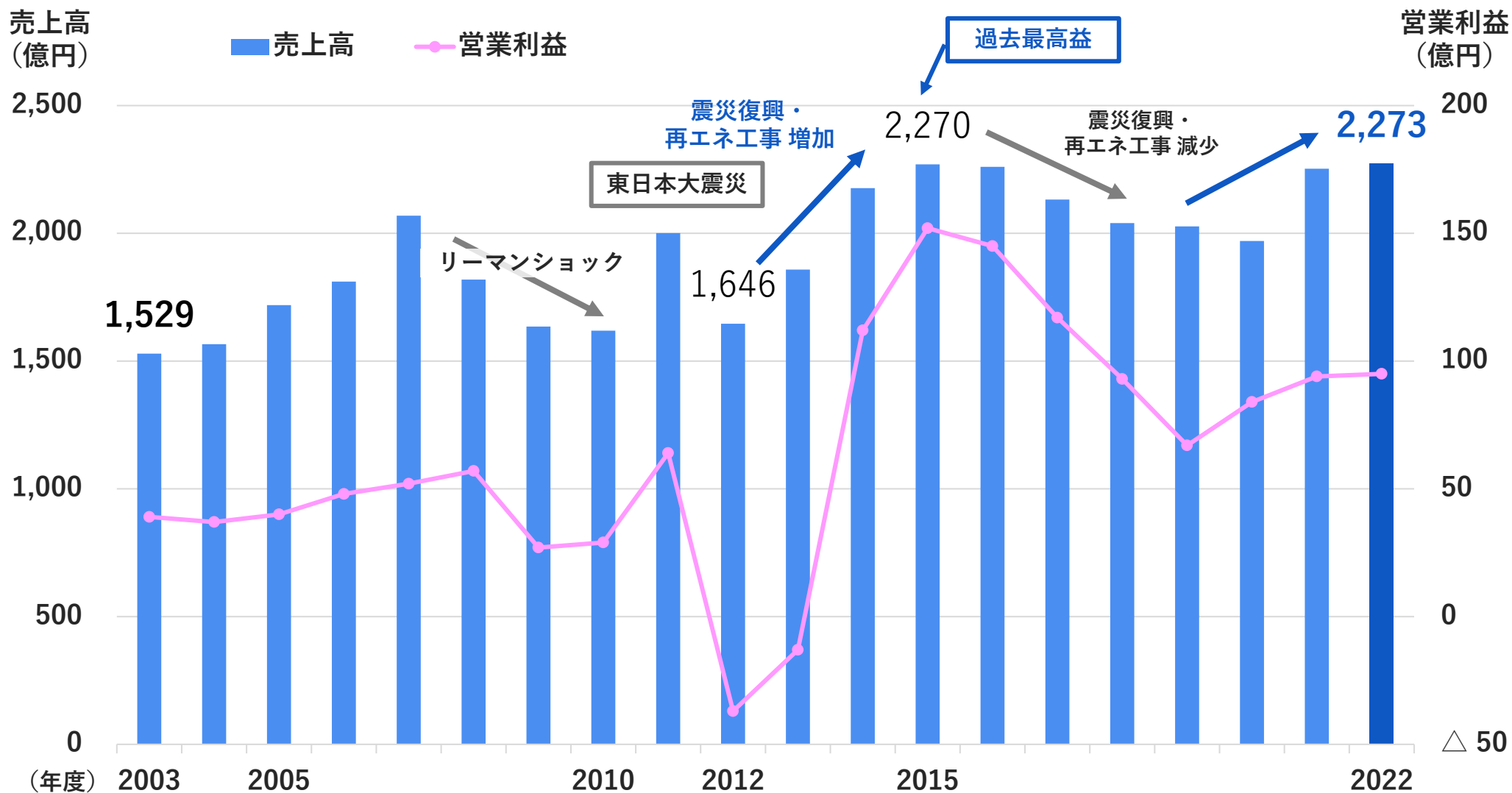
2023年3月期 個別売上高 **2,094** 億円の内訳



# (6) 成長の軌跡

■ 社会ニーズに応じて、経営を多角化し、着実に成長

## 連結売上高・営業利益 過去20年の推移



# 02 2023年3月期 決算概要

## 建設市場の動向

- 公共投資は堅調に推移、民間設備投資は企業収益の改善基調を背景に持ち直しの動き
- デジタル化(D X)および5 G 関連工事の増加
- 人件費・材料費の高騰、材料不足・納期遅延
- 東北各地で大型風力発電所の建設計画が進むとともに競争も激化

## 電力市場の動向

- カーボンニュートラルの実現に向けた再生可能エネルギーの導入拡大に伴う基幹送電網の増強・整備工事が本格化
- 電力の安定供給およびレジリエンス強化に向けた送配電設備の計画的な更新工事などが底堅く推移
- 親会社である東北電力株式会社は、燃料価格の高騰、円安の進行等により業績が悪化

## (2) 連結決算ハイライト

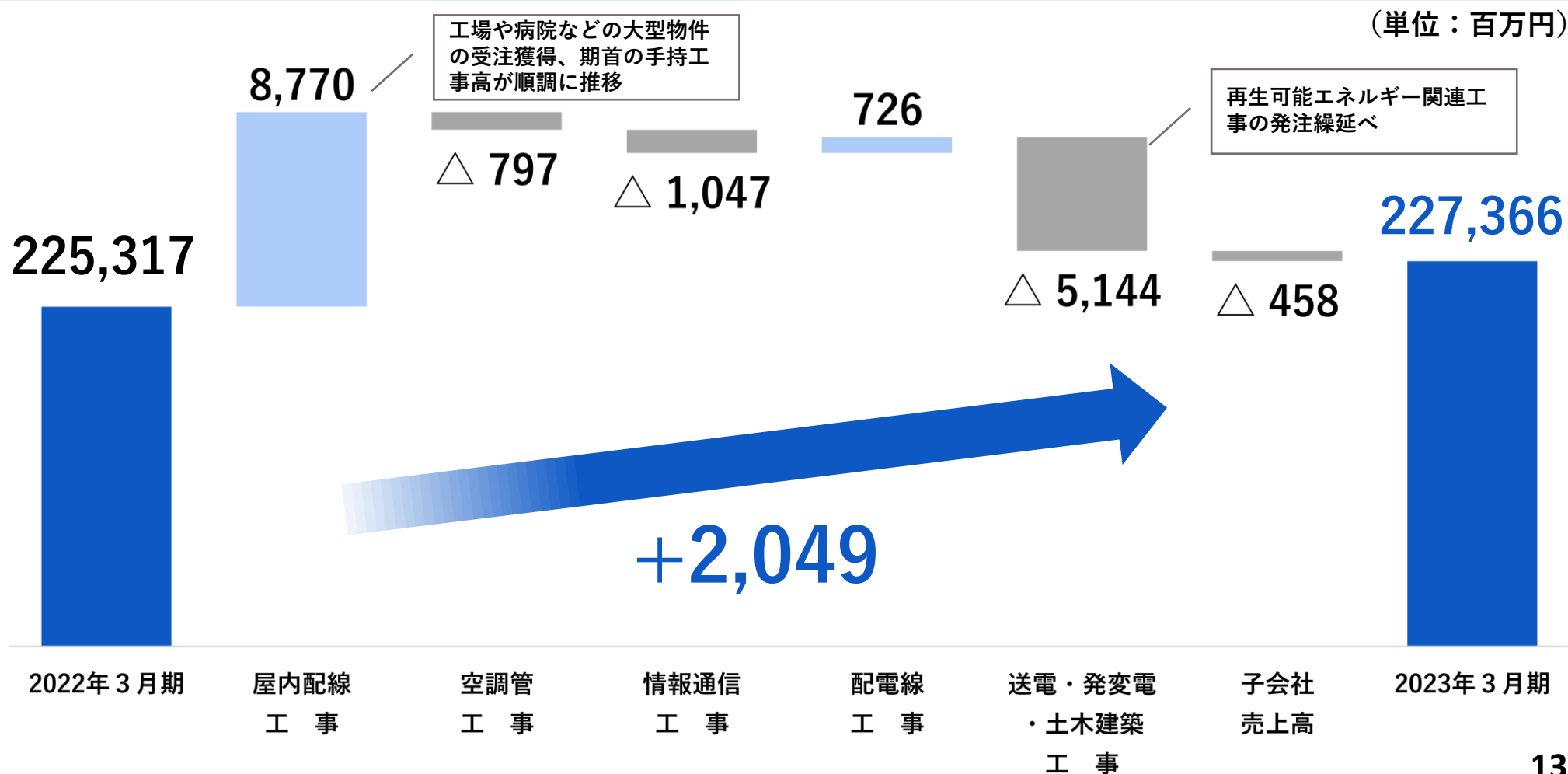
- 売上高は、屋内配線工事、配電線工事が増加したことなどにより**増収**
- 営業利益、経常利益は、売上高の増加に加え、為替差益の計上などにより**増益**
- 親会社株主に帰属する当期純利益は、前期に投資有価証券売却益が計上されていたことや法人税等調整額の影響などにより**減益**

(単位：百万円)	2022年3月期		2023年3月期		前期比	
	金額	利益率	金額	利益率	増減額	増減率
売上高	225,317	—	227,366	—	+2,049	+0.9%
売上総利益	29,383	13.0%	30,393	13.4%	+1,010	+3.4%
営業利益	9,492	4.2%	9,538	4.2%	+45	+0.5%
経常利益	10,040	4.5%	10,501	4.6%	+460	+4.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,700	3.0%	6,561	2.9%	△139	△2.1%

# (3) 連結売上高の増減要因

- 屋内配線工事、配電線工事が増加
- 主に送電・発変電・土木建築工事、情報通信工事、空調管工事が減少

## 連結売上高 前期比の増減内訳

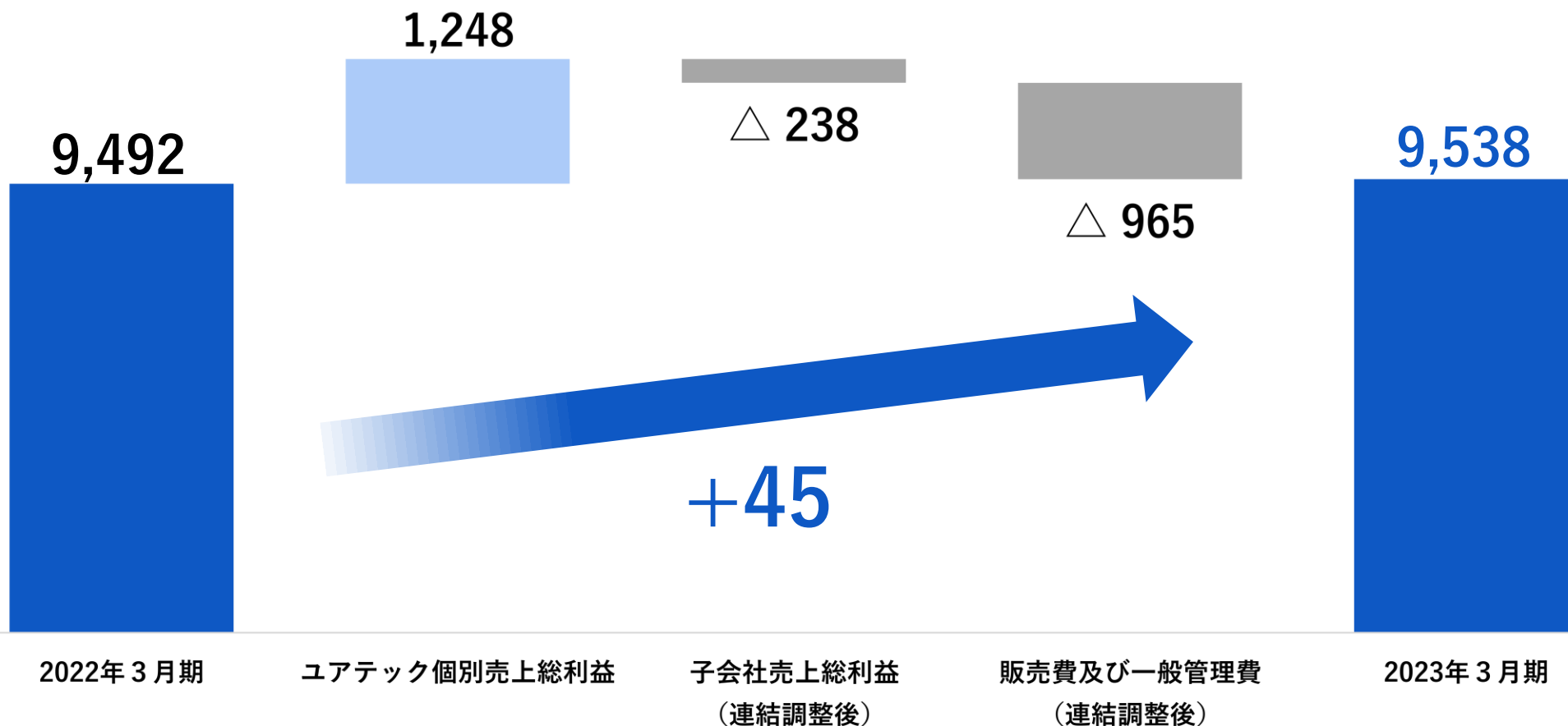


# (4) 連結営業利益の増減要因

- ユアテック個別売上総利益の増加
- 従業員給料手当、減価償却費が増加したことなどにより販売費及び一般管理費が増加

## 連結営業利益 前期比の増減内訳

(単位：百万円)



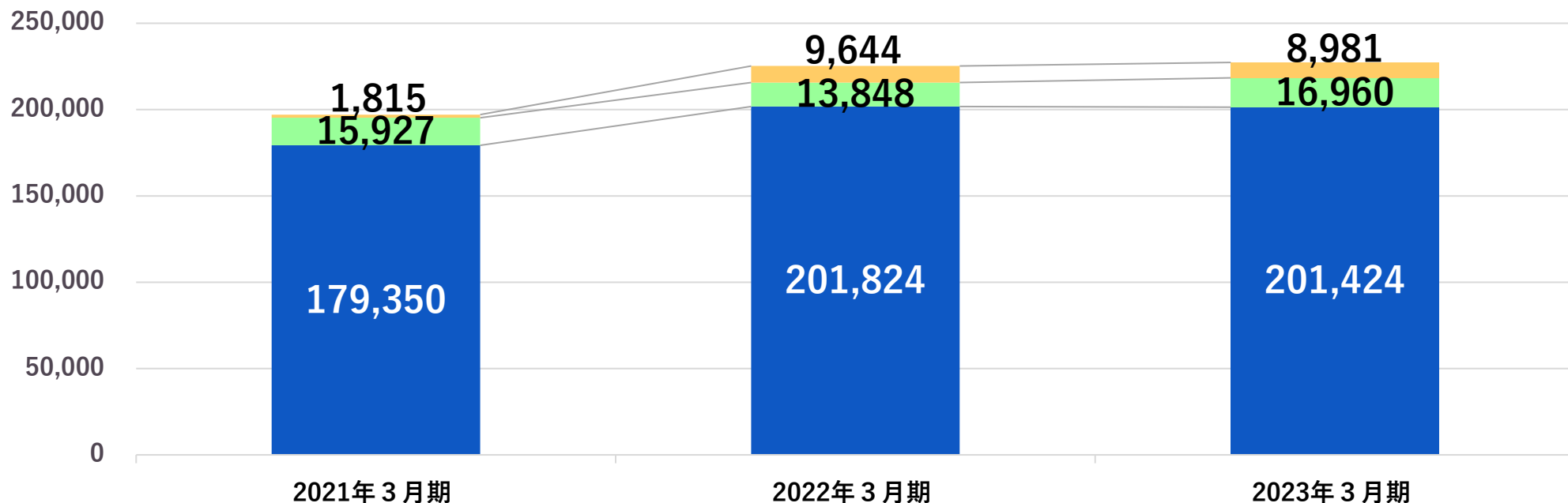
# (5) 地域別連結売上高の推移

■ 関東圏が大型の物流施設・商業施設の竣工などにより、大幅に増加

## 売上高

(百万円)

■ 東北地方および新潟県 ■ 関東圏 他 ■ 海 外



(単位：百万円)	2021年 3 月期	2022年 3 月期	2023年 3 月期	前期比	
	実績	実績	実績	増減額	増減率
東北地方および新潟県	179,350	201,824	201,424	△400	△0.2%
関東圏 他	15,927	13,848	16,960	+3,111	+22.5%
海 外	1,815	9,644	8,981	△662	△6.9%
計	197,092	225,317	227,366	+2,049	+0.9%

(注) 関東圏 他：＝東京本部、北海道・大坂支社、ユアテック関東サービスの売上高合計（「東北地方および新潟県」を除く国内）

海 外：＝当社施工、YURTEC VIETNAM CO.,LTD.、SIGMA ENGINEERING JSCの売上高合計

# (6) 個別決算ハイライト

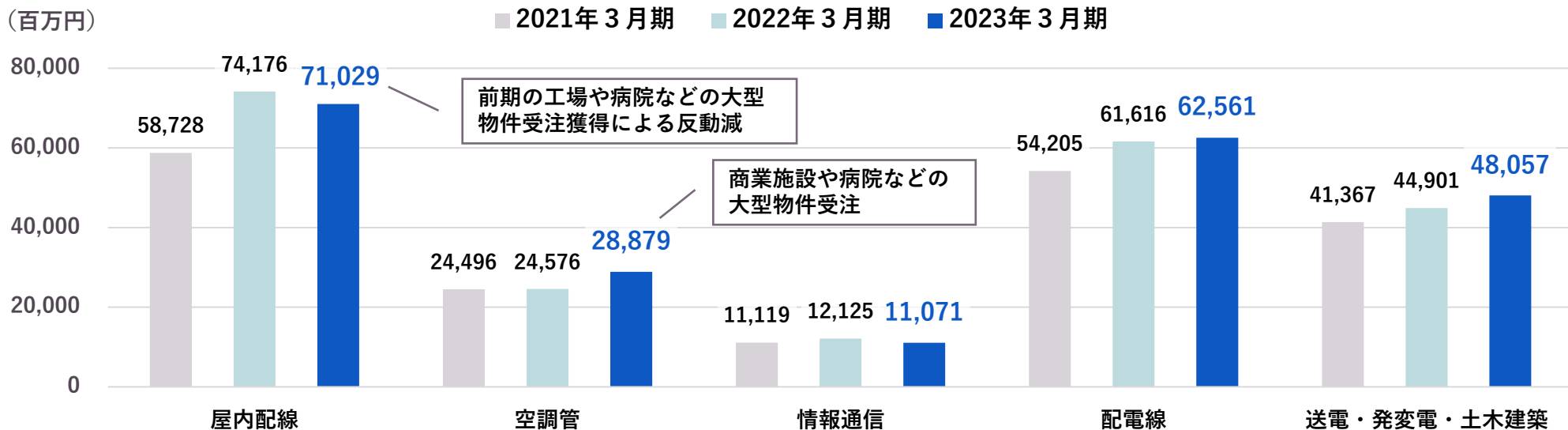
- 売上高は、屋内配線工事、配電線工事が増加したことなどにより**増収**
- 利益面は、売上高の増加に伴い、各利益とも**増益**
- 手持工事高は、**高水準**

(単位：百万円)	2022年3月期		2023年3月期		前期比	
	金額	利益率	金額	利益率	増減額	増減率
受注工事高	217,395	—	221,599	—	+4,203	+1.9%
売上高	206,991	—	209,474	—	+2,483	+1.2%
営業利益	8,273	4.0%	9,075	4.3%	+802	+9.7%
経常利益	9,535	4.6%	10,477	5.0%	+942	+9.9%
当期純利益	6,814	3.3%	7,206	3.4%	+391	+5.7%
手持工事高	122,240	—	134,365	—	+12,124	+9.9%

# (7) 個別工事別受注工事高の推移

## ■ 主に空調管工事、送電工事、発変電工事が増加

### 受注工事高

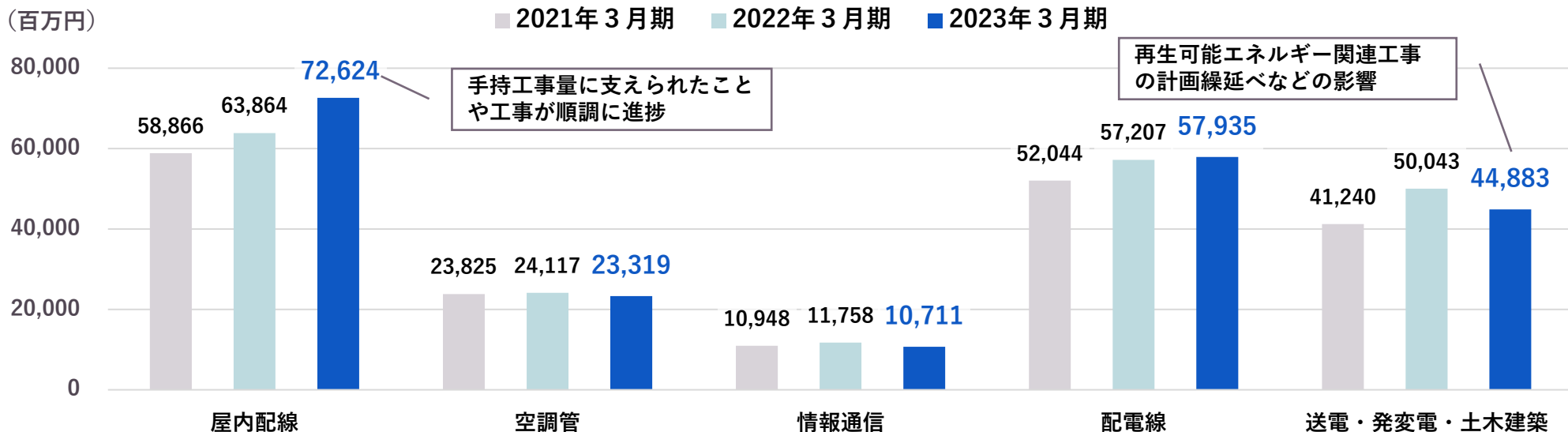


(単位：百万円)	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	前期比	
	実績	実績	実績	増減額	増減率
屋内配線	58,728	74,176	71,029	△3,146	△4.2%
空調管	24,496	24,576	28,879	+4,302	+17.5%
情報通信	11,119	12,125	11,071	△1,053	△8.7%
配電線	54,205	61,616	62,561	+944	+1.5%
送電	13,935	15,843	18,236	+2,393	+15.1%
発変電	9,334	11,542	13,686	+2,143	+18.6%
土木建築	18,098	17,514	16,133	△1,380	△7.9%
計	189,917	217,395	221,599	+4,203	+1.9%

# (8) 個別工事別売上高の推移

## ■ 屋内配線工事、配電線工事が増加

### 売上高

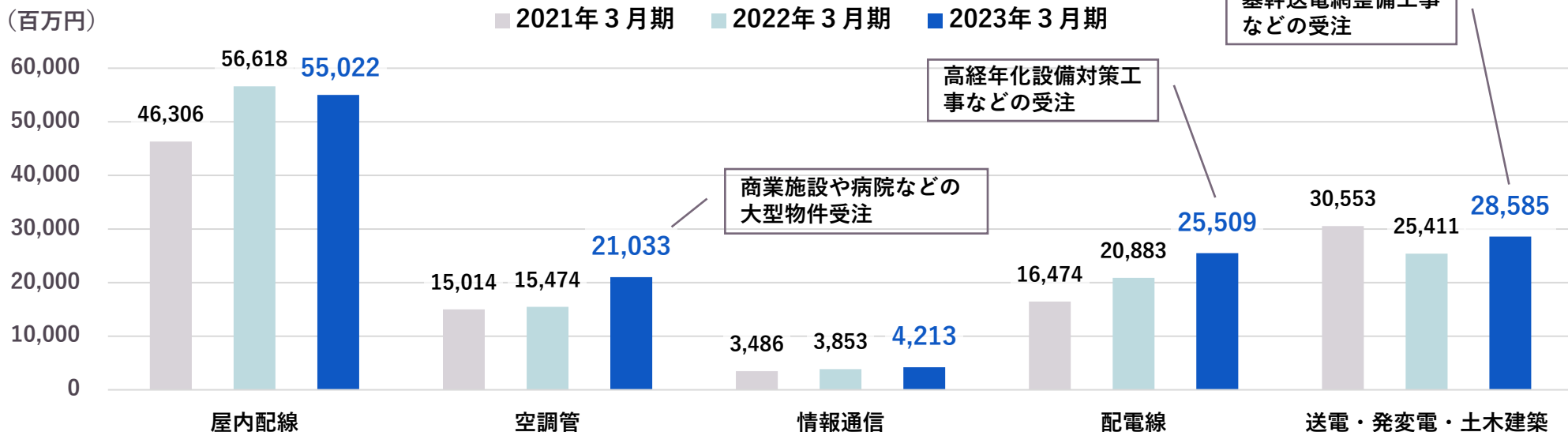


(単位：百万円)	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	前期比	
	実績	実績	実績	増減額	増減率
屋内配線	58,866	63,864	72,624	+8,760	+13.7%
空調管	23,825	24,117	23,319	△797	△3.3%
情報通信	10,948	11,758	10,711	△1,047	△8.9%
配電線	52,044	57,207	57,935	+727	+1.3%
送電	13,935	15,752	15,095	△656	△4.2%
発電電	9,899	12,690	12,062	△627	△4.9%
土木建築	17,405	21,601	17,725	△3,876	△17.9%
計	186,924	206,991	209,474	+2,483	+1.2%

# (9) 個別工事別手持工事高の推移

■ **高水準**で推移しており、主に空調管工事、配電線工事、送電工事が大幅に**増加**

## 期末手持工事高



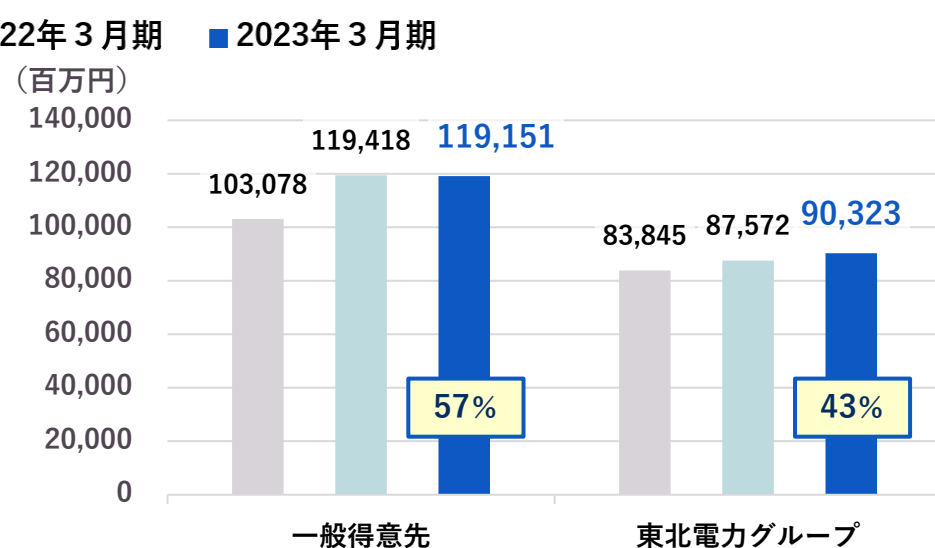
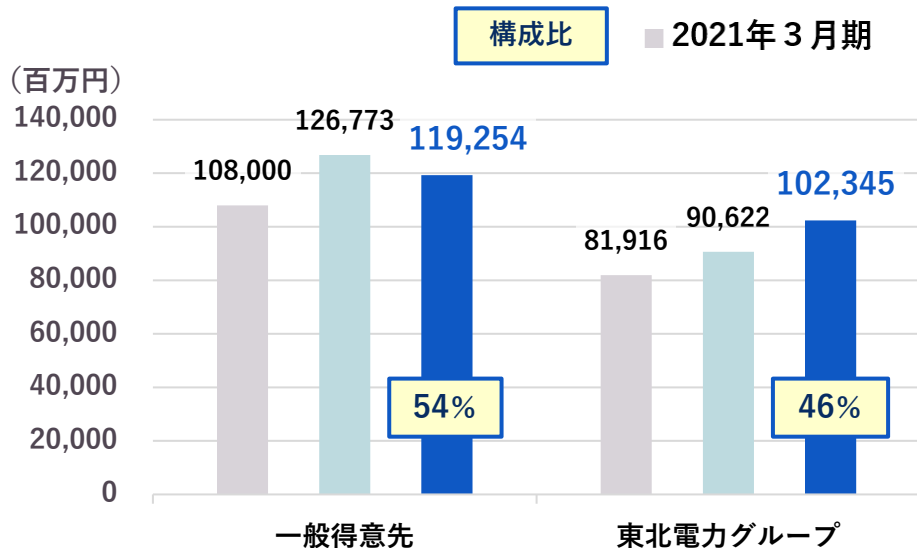
(単位：百万円)	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	前期比	
	実績	実績	実績	増減額	増減率
屋内配線	46,306	56,618	55,022	△1,595	△2.8%
空調管	15,014	15,474	21,033	+5,559	+35.9%
情報通信	3,486	3,853	4,213	+360	+9.4%
配電線	16,474	20,883	25,509	+4,626	+22.2%
送電	6,159	6,250	9,392	+3,141	+50.3%
発電機	11,631	10,484	12,108	+1,624	+15.5%
土木建築	12,762	8,676	7,084	△1,591	△18.3%
計	111,836	122,240	134,365	+12,124	+9.9%

# (10) 個別得意先別受注工事高・売上高の推移

■ 東北電力グループからの受注工事高が**増加**、売上高は**堅調**に推移

## 受注工事高

## 売上高



【受注工事高】 (単位：百万円)	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	前期比	
	実績	実績	実績	増減額	増減率
一般得意先	108,000	126,773	119,254	△7,519	△5.9%
東北電力グループ	81,916	90,622	102,345	+11,723	+12.9%
計	189,917	217,395	221,599	+4,203	+1.9%

【売上高】 (単位：百万円)	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	前期比	
	実績	実績	実績	増減額	増減率
一般得意先	103,078	119,418	119,151	△267	△0.2%
東北電力グループ	83,845	87,572	90,323	+2,750	+3.1%
計	186,924	206,991	209,474	+2,483	+1.2%

# (11) 受注工事高・売上高のうち主な物件

受注工事高のうち主な物件	工事種別	地域別	竣工予定時期
(仮称) ゆめが丘大規模集客施設新築工事	屋内配線・空調管 情報通信	関東圏 他 (神奈川県)	2024年5月
TDK秋田 北上工場 増築工事	屋内配線・情報通信	東北地方および新潟県 (岩手県)	2023年12月
出羽幹線新設鉄塔工事	送電	東北地方および新潟県 (秋田県)	2030年3月
東和薬品(株) 山形工場第3期建設工事	屋内配線	東北地方および新潟県 (山形県)	2023年10月
(仮称) 医療法人博文会 双葉病院新築工事	屋内配線・空調管	東北地方および新潟県 (福島県)	2025年10月

売上高のうち主な物件	工事種別	地域別
キオクシア岩手(株) 第二製造棟 第1期特高受変電設備工事	屋内配線・空調管	東北地方および新潟県 (岩手県)
ニプロ(株) 大館工場 PHOENIX PROJECT23新築工事	屋内配線	東北地方および新潟県 (秋田県)
グリーンパワー深浦風力発電所建設工事	情報通信・送電 発変電・土木建築	東北地方および新潟県 (青森県)
秋田新屋ウインドファームリプレース (仮称) 建設事業	屋内配線・情報通信 発変電・土木建築	東北地方および新潟県 (秋田県)
横浜町風力発電所建設工事	屋内配線・情報通信 配電線・発変電 土木建築	東北地方および新潟県 (青森県)

# (11) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	2022年 3月期	2023年 3月期	増減額
<b>資産の部</b>			
流動資産	141,045	144,679	+3,633
現金預金	33,000	35,979	+2,978
預け金	14,250	10,290	△3,960
受取手形・完成工事未収入金等	73,608	77,778	+4,170
電子記録債権	9,509	11,048	+1,539
リース債権及びリース投資資産	3,351	3,551	+199
有価証券	1,000	-	△1,000
未成工事支出金	1,304	1,070	△233
その他	5,054	5,271	+216
貸倒引当金	△33	△310	△277
固定資産	74,970	76,721	+1,750
有形固定資産	46,577	46,605	+28
のれん	3,856	3,707	△149
その他無形固定資産	3,080	3,342	+261
投資有価証券	11,265	11,367	+102
繰延税金資産	6,950	6,860	△90
その他	3,387	5,073	+1,685
貸倒引当金	△148	△236	△87
資産合計	216,016	221,400	+5,384

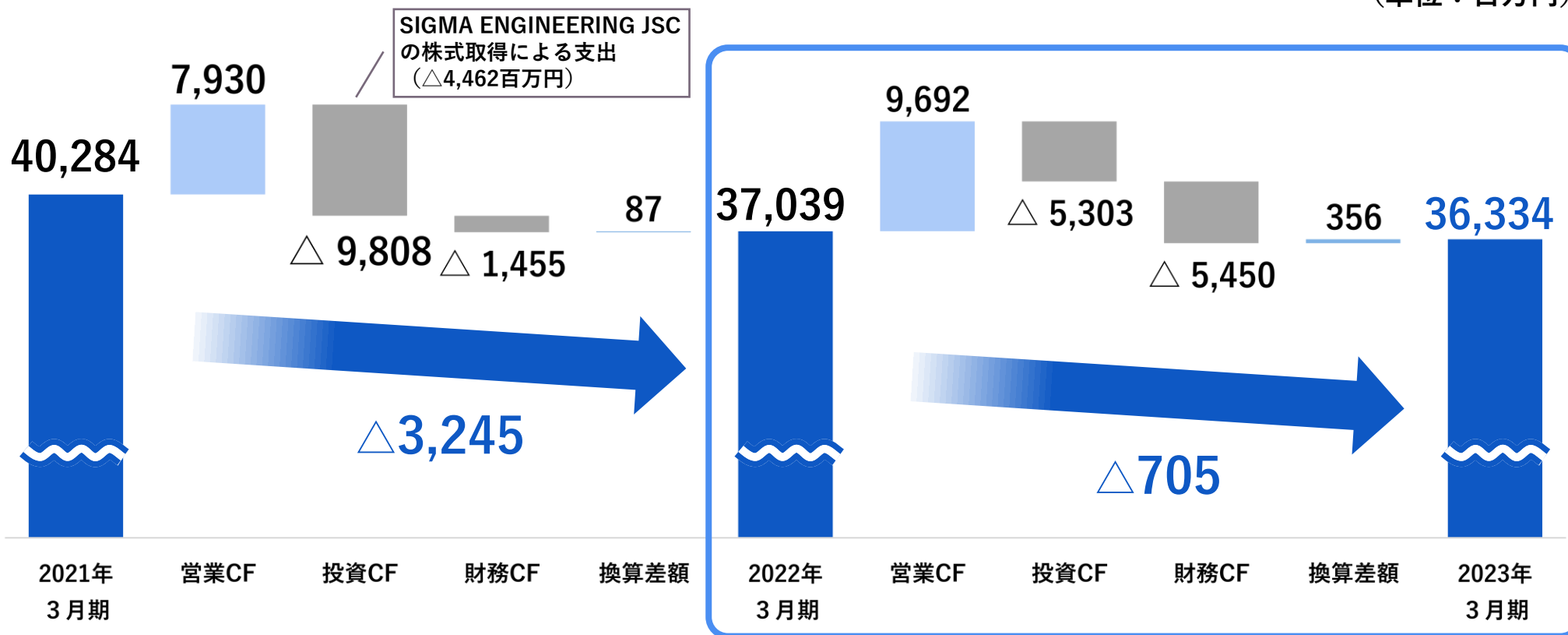
科目	2022年 3月期	2023年 3月期	増減額
<b>負債の部</b>			
流動負債	62,441	63,976	+1,535
支払手形・工事未払金等	32,536	34,702	+2,166
電子記録債務	11,442	12,129	+687
短期借入金	6,268	3,728	△2,540
未払法人税等	3,586	3,489	△97
未成工事受入金	1,927	3,533	+1,605
工事損失引当金	529	156	△373
その他	6,150	6,236	+86
固定負債	24,028	22,936	△1,092
<b>純資産の部</b>			
資本金	7,803	7,803	-
資本剰余金	7,849	7,864	+14
利益剰余金	114,413	118,713	+4,299
自己株式	△376	△333	+43
その他有価証券評価差額金	157	230	+72
土地再評価差額金	△2,158	△2,186	△28
為替換算調整額	242	838	+595
退職給付に係る調整累計額	1,564	1,502	△62
非支配株主持分	49	55	+5
負債純資産合計	216,016	221,400	+5,384

# (12) 連結キャッシュ・フロー計算書

- 営業CFは、税金等調整前当期純利益の計上、法人税等の支払などにより、9,692百万円の資金を獲得
- 投資CFは、有形固定資産の取得などにより、5,303百万円の資金を使用
- 財務CFは、短期借入金の返済、配当金の支払などにより、5,450百万円の資金を使用

## 現金及び現金同等物 期末残高の推移

(単位：百万円)



## 03 業績・配当金の予想および推移

# (1) 2024年3月期 通期業績予想

■ 売上高は、中期経営計画に基づく諸施策に鋭意取り組み増収を目指す

■ 利益面は、人的投資に係る費用、DX推進に伴う費用等を見込み減益予想

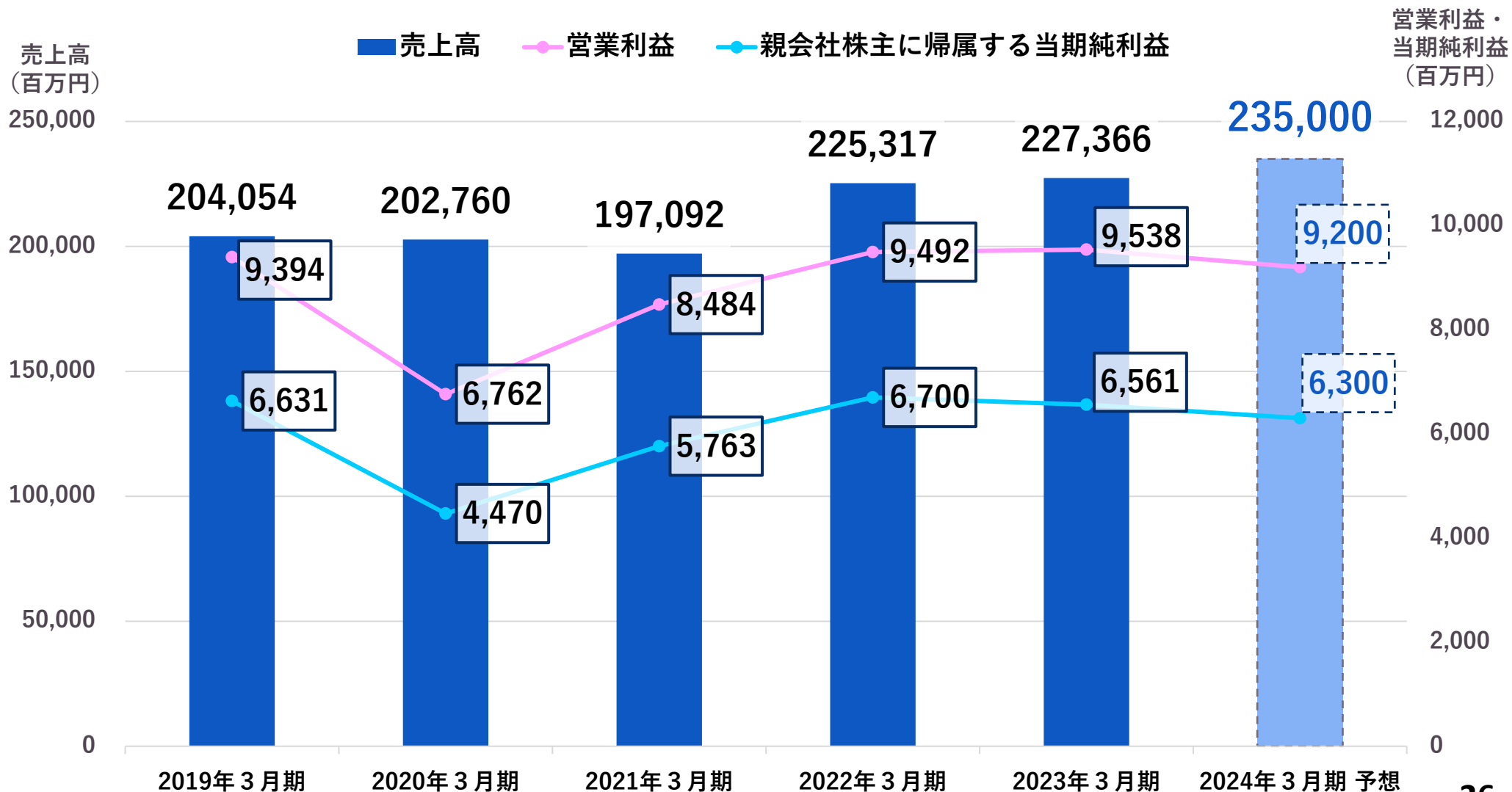
連結 (単位：百万円)	2023年3月期 実績		2024年3月期 予想		前期比	
	金額	利益率	金額	利益率	増減額	増減率
売上高	227,366	—	235,000	—	+7,633	+3.4%
営業利益	9,538	4.2%	9,200	3.9%	△338	△3.5%
経常利益	10,501	4.6%	9,600	4.1%	△901	△8.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,561	2.9%	6,300	2.7%	△261	△4.0%

個別 (単位：百万円)	2023年3月期 実績		2024年3月期 予想		前期比	
	金額	利益率	金額	利益率	増減額	増減率
受注工事高	221,599	—	219,000	—	△2,599	△1.2%
売上高	209,474	—	211,000	—	+1,525	+0.7%
営業利益	9,075	4.3%	8,200	3.9%	△875	△9.7%
経常利益	10,477	5.0%	9,200	4.4%	△1,277	△12.2%
当期純利益	7,206	3.4%	6,300	3.0%	△906	△12.6%

## (2) 連結業績予想と直近の業績

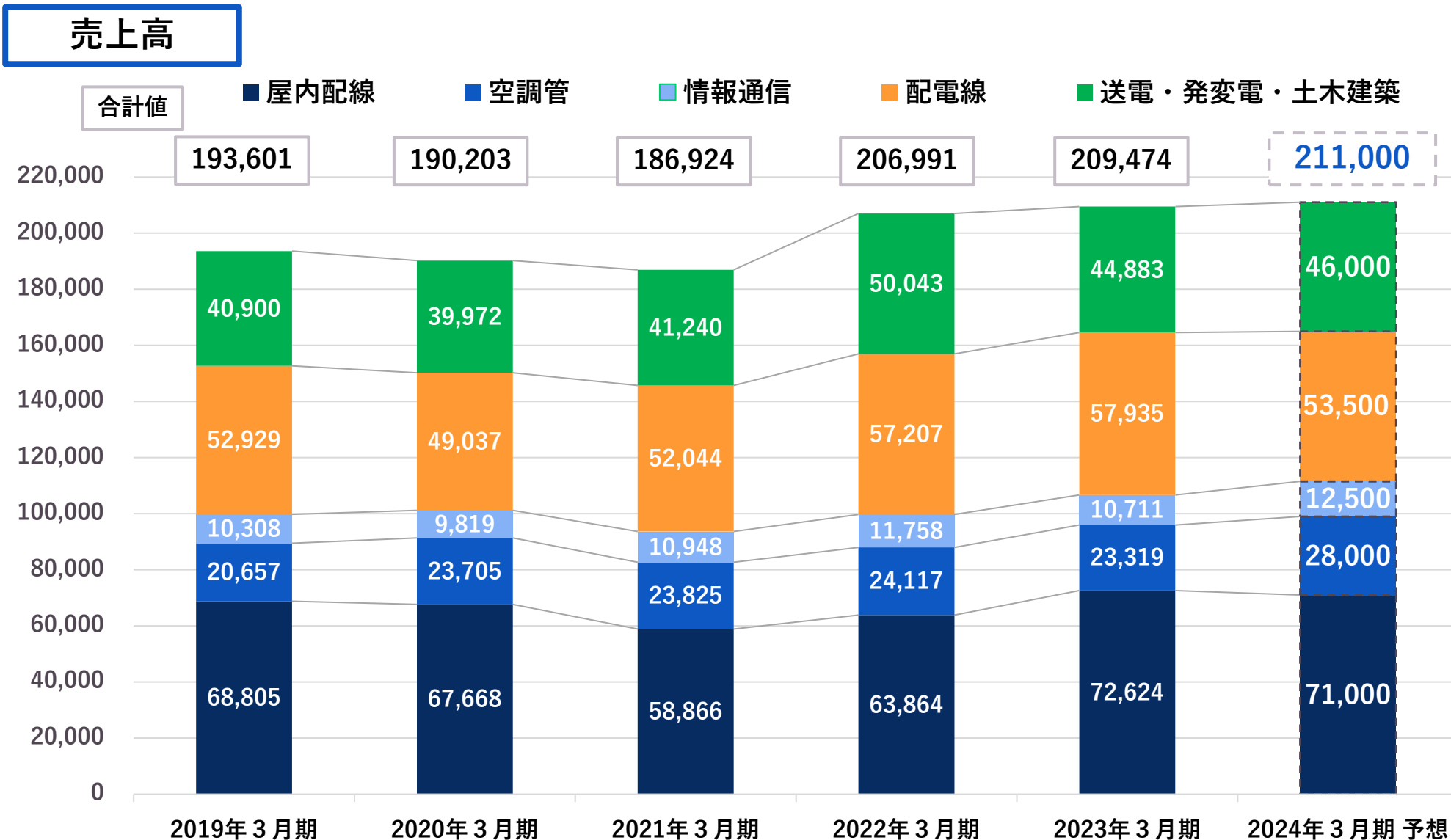
■ 売上高の増加に伴い、利益面も増加

■ 四半期決算の開示開始後（2000年3月期以降）、2024年3月期は**最高売上高**を予想



# (3) 個別工事別売上高の過去5年の推移

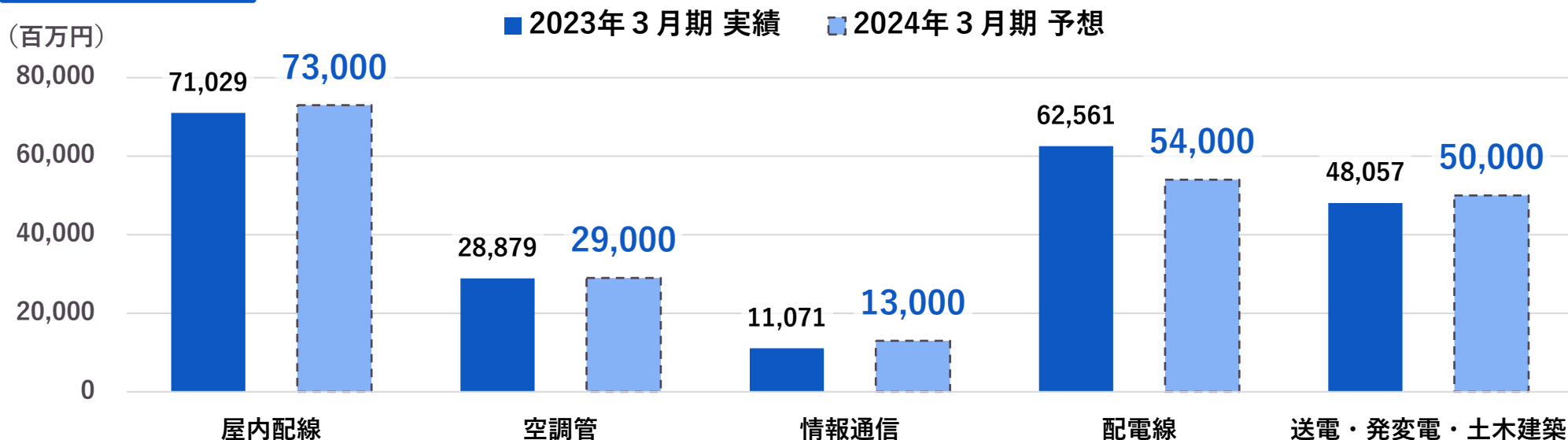
■ 屋内配線・空調管工事の一括受注により空調管工事が堅調に推移



# (4) 個別工事別受注工事高 予想

■ 土木建築工事が大幅増加する予想の中、配電線工事、送電工事が減少予想

## 受注工事高

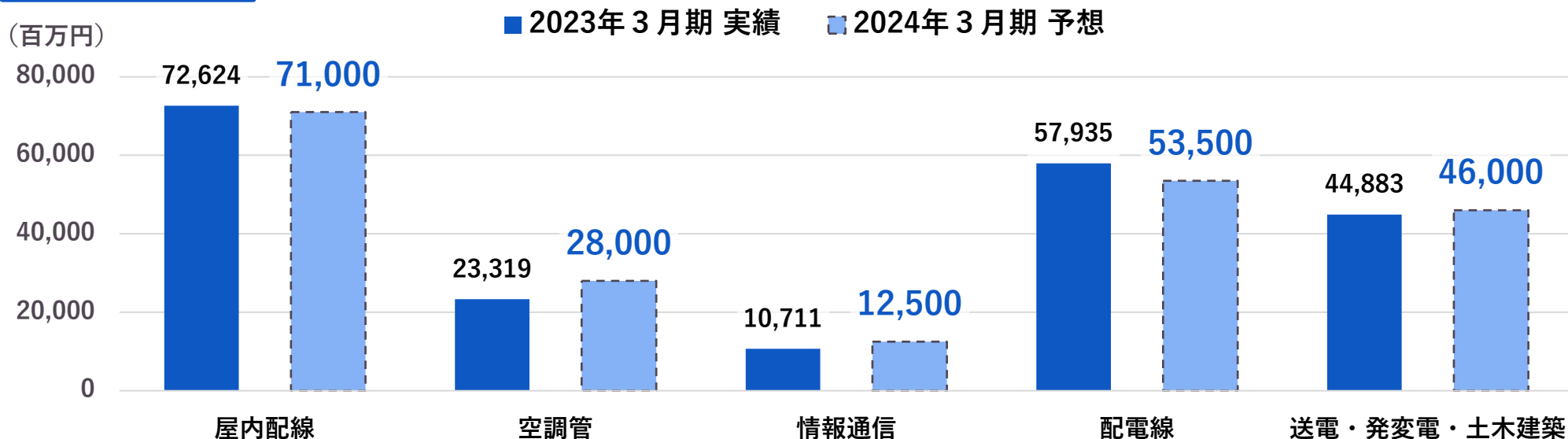


(単位：百万円)	2023年3月期	2024年3月期	前期比	
	実績	予想	増減額	増減率
屋内配線	71,029	73,000	+1,970	+2.8%
空調管	28,879	29,000	+120	+0.4%
情報通信	11,071	13,000	+1,928	+17.4%
配電線	62,561	54,000	△8,561	△13.7%
送電	18,236	15,300	△2,936	△16.1%
発電電	13,686	14,100	+413	+3.0%
土木建築	16,133	20,600	+4,466	+27.7%
計	221,599	219,000	△2,599	△1.2%

# (5) 個別工事別売上高 予想

■ 主に空調管工事、情報通信工事が増加予想

## 売上高



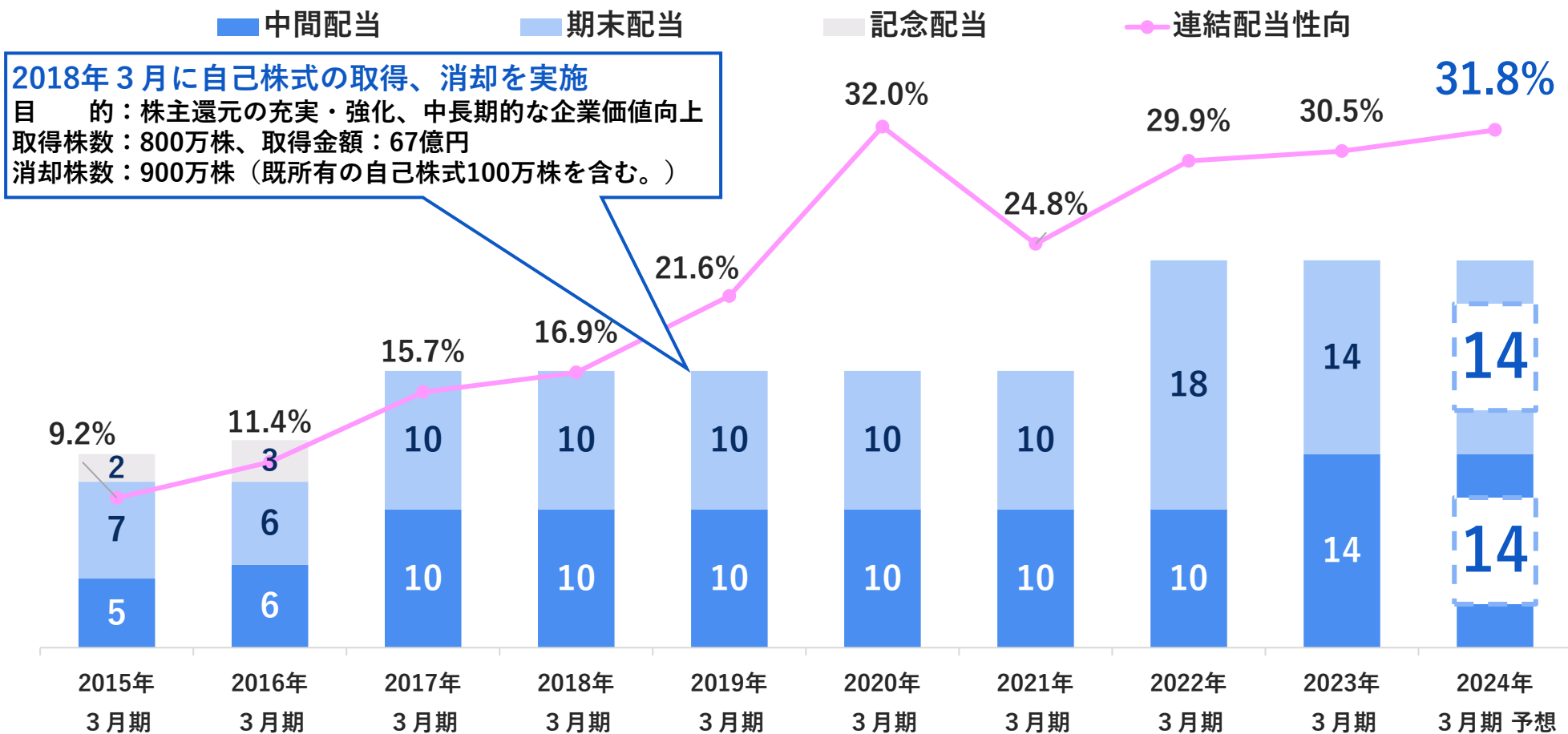
(単位：百万円)	2023年3月期	2024年3月期	前期比	
	実績	予想	増減額	増減率
屋内配線	72,624	71,000	△1,624	△2.2%
空調管	23,319	28,000	+4,680	+20.1%
情報通信	10,711	12,500	+1,788	+16.7%
配電線	57,935	53,500	△4,435	△7.7%
送電	15,095	15,700	+604	+4.0%
発電電	12,062	13,000	+937	+7.8%
土木建築	17,725	17,300	△425	△2.4%
計	209,474	211,000	+1,525	+0.7%

# (6) 配当金の予想および推移 (株主還元)

■ 当期配当金は、1株当たり年間28円（中間14円、期末14円）を予想

## 配当方針 (2021年12月14日公表)

当社は、株主のみなさまへの利益還元を経営上重要な施策として位置付けております。  
 将来に向けた事業展開・成長のための内部留保とのバランスを考慮し、業績に応じ**連結配当性向30%**を目安に、  
 1株当たり年間配当金24円を下回らない配当を行うことを基本方針としております。



**2018年3月に自己株式の取得、消却を実施**  
 目的：株主還元の充実・強化、中長期的な企業価値向上  
 取得株数：800万株、取得金額：67億円  
 消却株数：900万株（既所有の自己株式100万株を含む。）

---

# 04 中期経営計画の進捗状況

---

## 2021年度中期経営方針

(2021～2025年度)

能動的な行動と変革への挑戦で新たな時代を築く  
～環境変化への適応とスピードある経営の実現～

成長戦略に基づく投資枠

2024年度までに300億円

定量目標 2025年度

[連結] 売上高 2,400億円 / 営業利益 120億円

### 2025年度 定量目標の達成

2023年度 中期経営計画に基づく主な施策

#### 成長市場に注力

再エネ

工事の受注拡大

情報通信

工事の受注拡大

#### 3つの基本戦略の推進

関東圏

での収益拡大

海外

事業の強化

リニューアル

営業の強化

#### 事業基盤の構築・競争力の強化

成長戦略に基づく  
積極的な投資

DX

の推進による収益拡大

成長を支える  
人財の育成

#### 4つの力点

力点1：グループ大での「安全・品質・信頼」の共有と実践

力点2：地域との信頼関係強化と事業環境変化への対応

力点3：成長分野への展開加速による企業価値の向上

力点4：成長を支える人財の育成と業務変革の継続

# (2) 再生可能エネルギー工事の受注拡大

## 再エネ工事の個別売上計画

(主な工事：屋内配線・送電・発電機・土木建築)

### ■ 再エネ関連工事の市場動向

⇒ 国策として東北各地で洋上風力を中心に大型風力発電所の建設が計画

⇒ 急速な円安の進行が原因と思われる事業者の工事遅延、発注延期

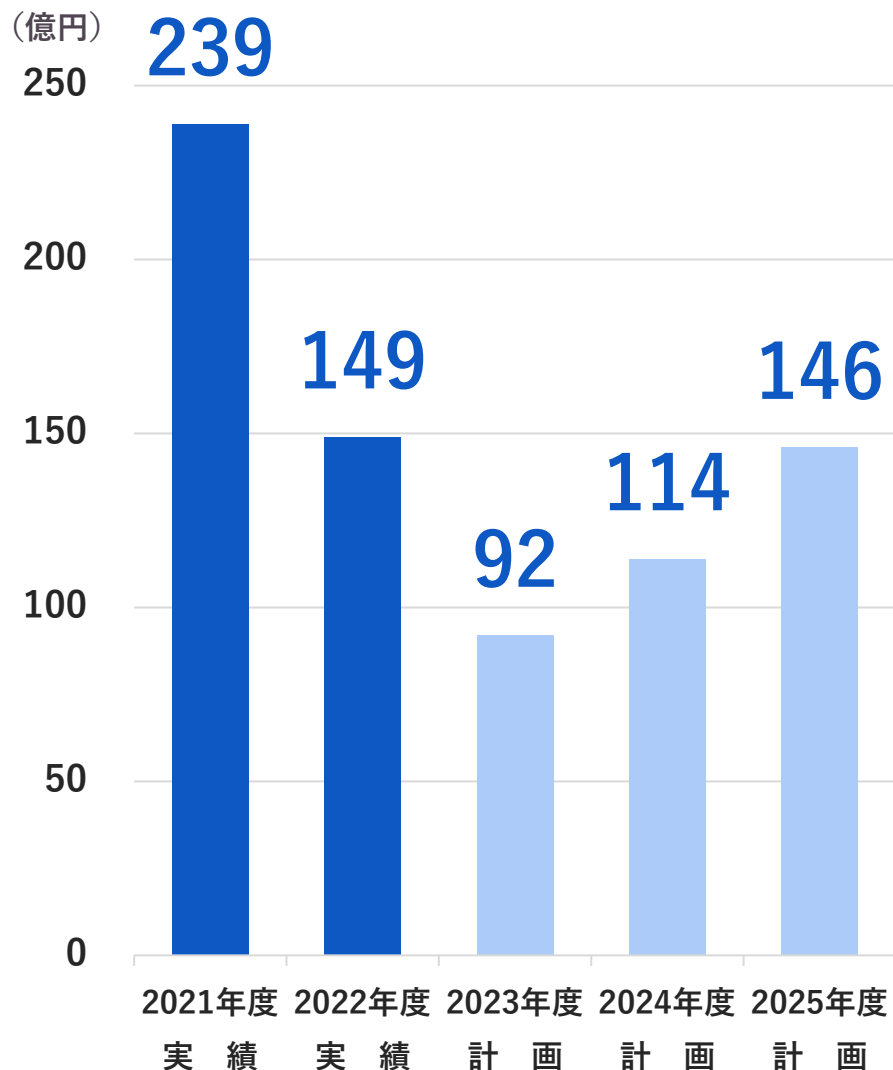
⇒ 将来案件の調査・設計依頼は依然活発

### ■ 計画達成に向けた取り組み

⇒ 本年7月に再生可能エネルギー事業本部を設置

風力：「地の利」を生かした受注獲得

太陽光：自家消費型太陽光発電設備の受注確保



再エネ関連工事の施工実績



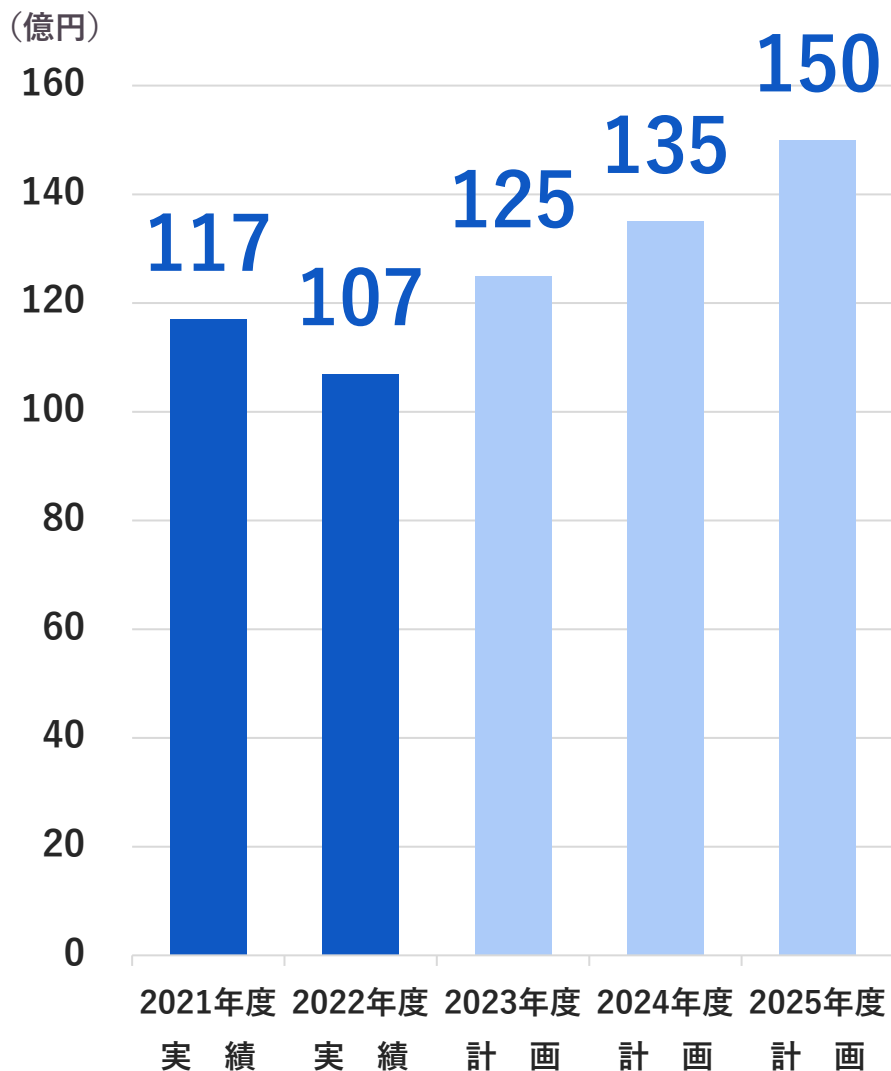
二本松太陽光発電所 (NRE)  
(福島県)



八峰風力発電所  
(秋田県)

## 情報通信工事の個別売上計画

(主な工事：情報通信)



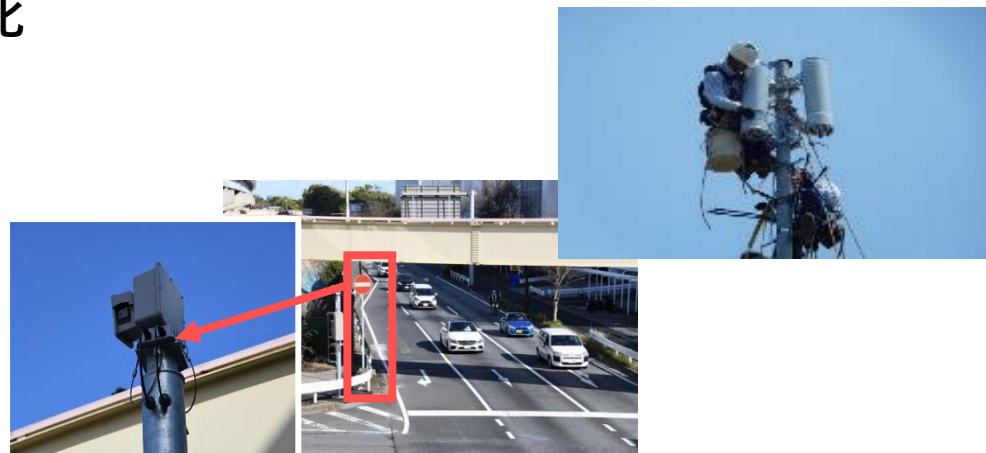
### ■ 移動体通信工事の市場動向

- ⇒ 国では「Beyond 5 G推進戦略」として、Beyond 5 G (6 G) の推進に取り組む
- ⇒ 基地局の数と密度は膨大になることが示されており、関連市場は今後も継続した成長が期待
- ⇒ 移動体通信事業者の 5 G 基地局建設工事の増加が見込まれる

### ■ 受注・施工体制の強化

- ⇒ 東京本部に情報通信工事を担う専門部署を設置し、移動体通信工事や官公庁物件などを受注
- ⇒ 移動体通信工事の施工および施工管理を一元管理する「モバイル通信工事センター」設置し、業務効率化

情報通信工事事例



国道 CCTV (監視カメラ) 設置工事 (千葉県)

# (4) 関東圏での収益拡大

## 関東圏の個別売上計画

(主な工事：屋内配線・空調管・情報通信)

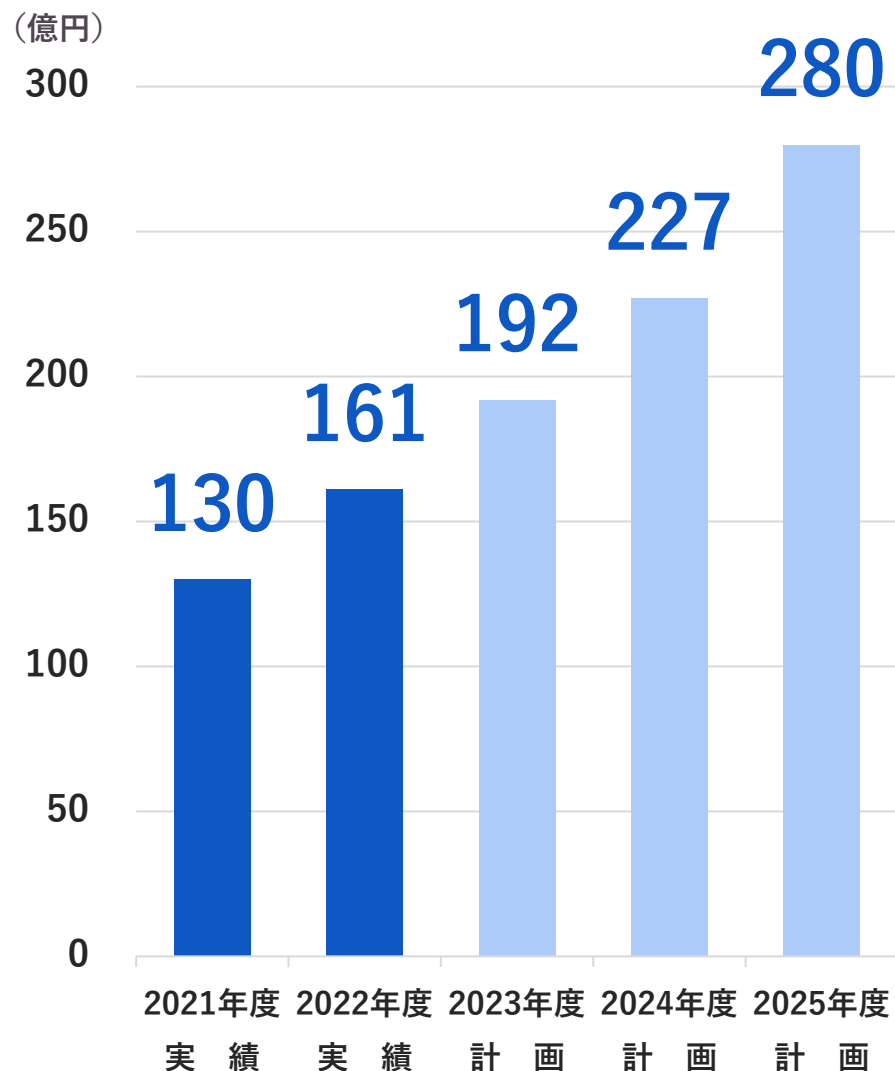
### ■ 営業活動と施工体制を強化

⇒ 成長市場に強みを持つお客さまに対する営業強化を実践

⇒ 屋内配線・空調管工事の一括受注および建築付帯通信設備工事などの受注拡大に向け施工体制を強化

⇒ 施工会社の協力会社化推進や請負会社の拡充など関東圏に拠点を置く企業との協力体制強化

※関東圏における近年の主な施工実績については次頁を参照



## 屋内配線工事



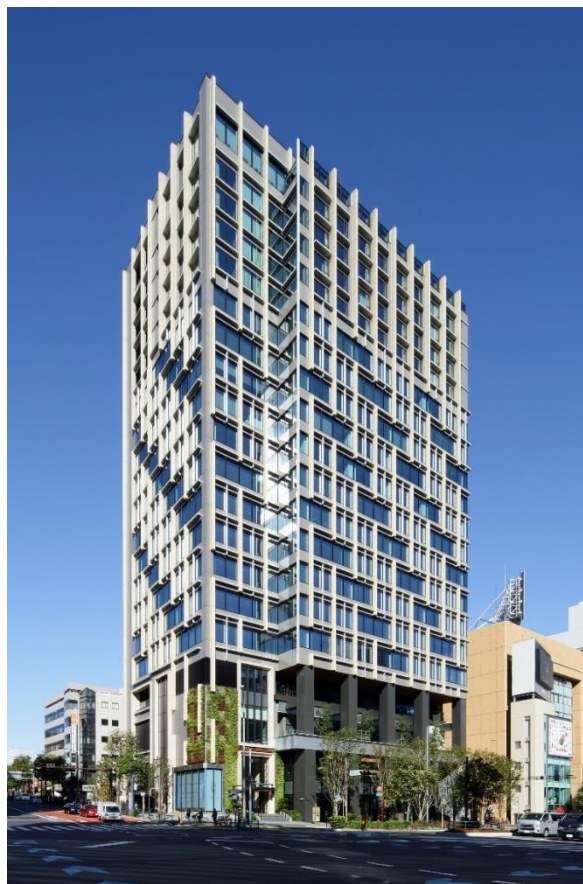
大手町フィナンシャルシティ  
グランキューブ (東京都)



## 屋内配線工事



the ARGYLE aoyama (東京都)



## 空調管工事



MFLPプロロジスパーク川越 (埼玉県)



## 屋内配線工事

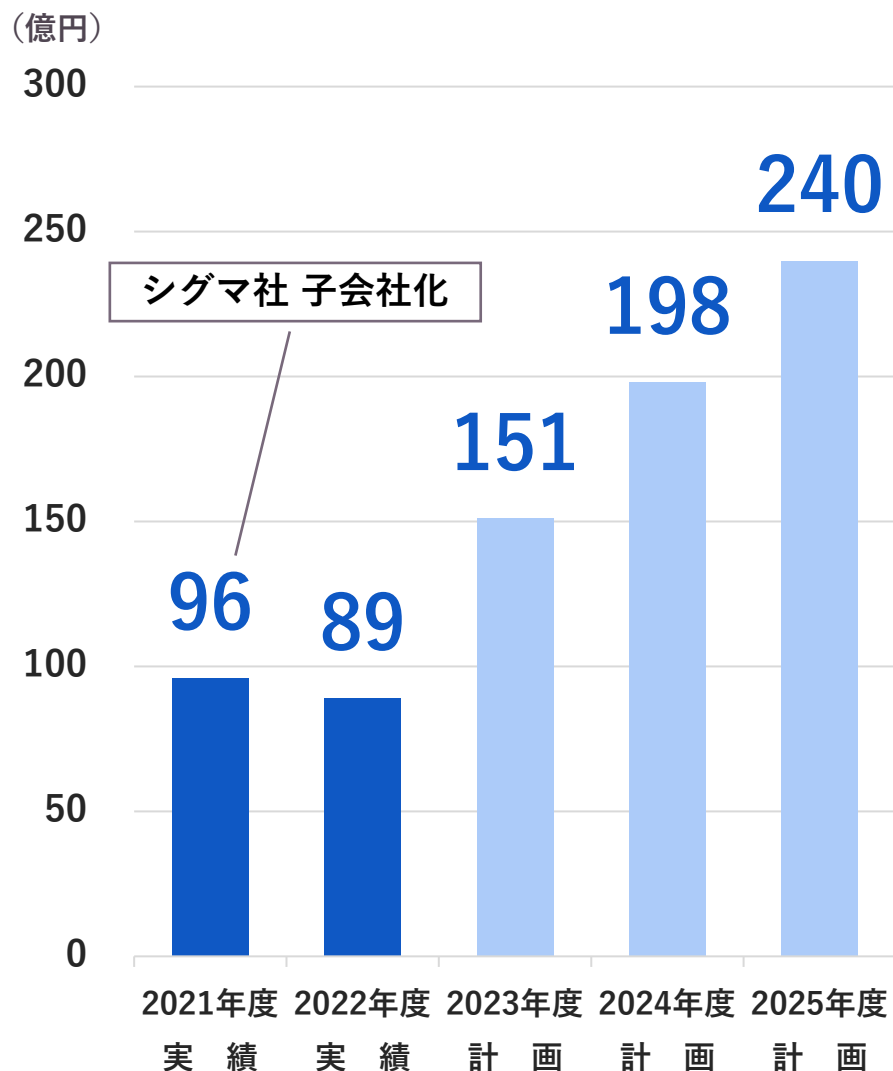


栃木県総合運動公園陸上競技場 (栃木県)



## 海外の個別売上計画

(主な工事：屋内配線・空調管・再エネ関連)



- ベトナム国大手設備工事会社である「SIGMA ENGINEERING JSC (シグマ社)」を完全子会社化
  - ⇒ 国内に先駆け洋上風力関連工事の受注実績があり、今後も大型洋上風力等の再生可能エネルギー関連工事の受注獲得に取り組む
  - ⇒ ベトナム国内の成長市場を取り込むとともに、「YURTEC VIETNAM CO.,LTD. (ユアテックベトナム)」との相乗効果により、受注機会の拡大およびオペレーションの効率化等を目指す

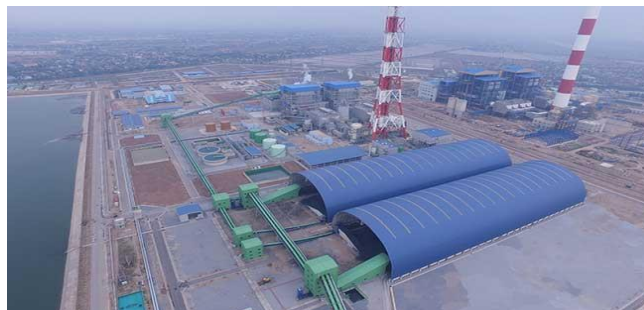
※海外における近年の主な施工実績については次頁を参照

## ユアテックベトナム

ホテル・ニッコー・ハイフォン  
ロイジェント・パークス・ハイフォン  
(ベトナム ハイフォン市)



タイビン火力発電所  
(ベトナム タイビン省)



ノイバイ国際空港第2ターミナル (ベトナム  
ハノイ市)



## シグマ社施工

ソクチャン7洋上風力発電所  
(ベトナム ソクチャン省)



ミカヅキスパ&ホテルリゾート  
(ベトナム ダナン市)

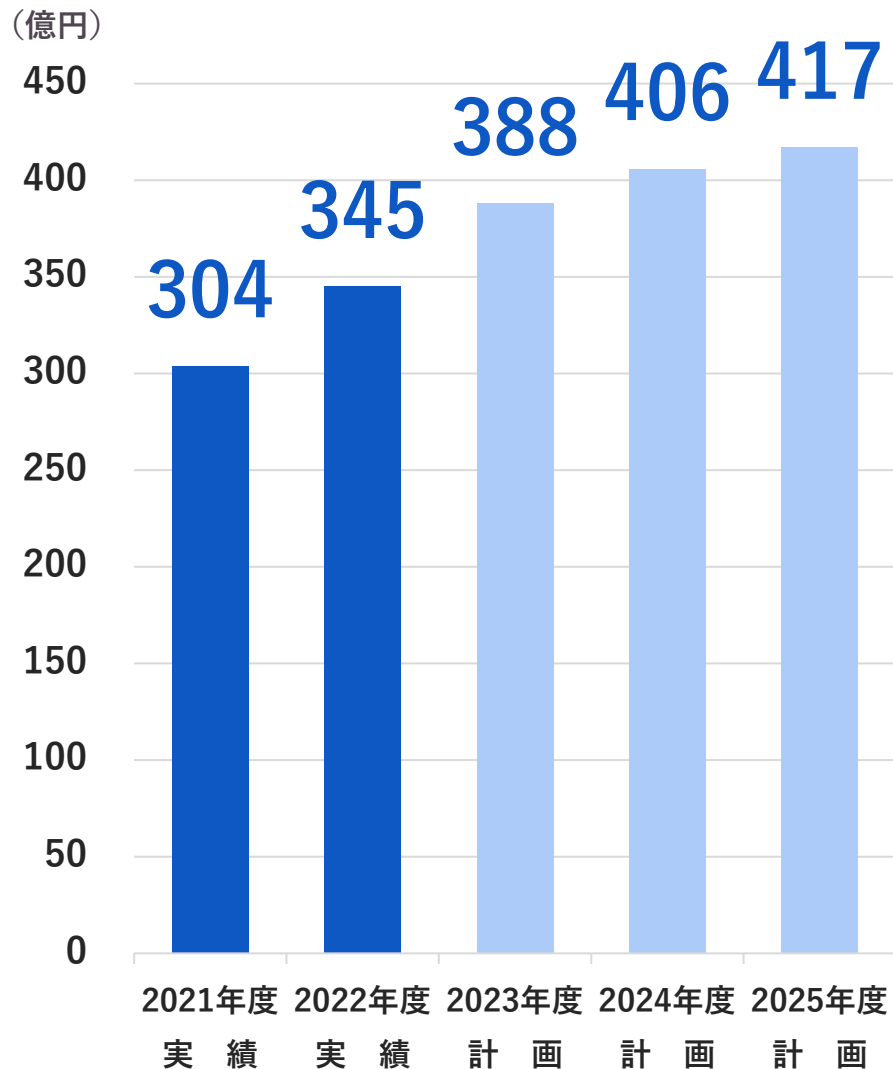


MIPECスポーツセンター  
(ベトナム ハノイ市)



## リニューアル工事の個別売上計画

(主な工事：屋内配線・空調管)



- 過去20年間の工事実績について建物を時間軸で管理できる「建物データベース」を整備  
⇒ 時宜を得た積極的なリニューアル提案により受注拡大を目指す
- ZEB※プランナー制度への登録（2022年9月登録完了）  
⇒ 提案型営業活動の領域拡大、脱炭素を背景にした省エネ機器の提案を実施

※ ネット・ゼロ・エネルギー・ビルの略称



リニューアル工事事例



LED照明器具への更新  
[屋内配線工事]



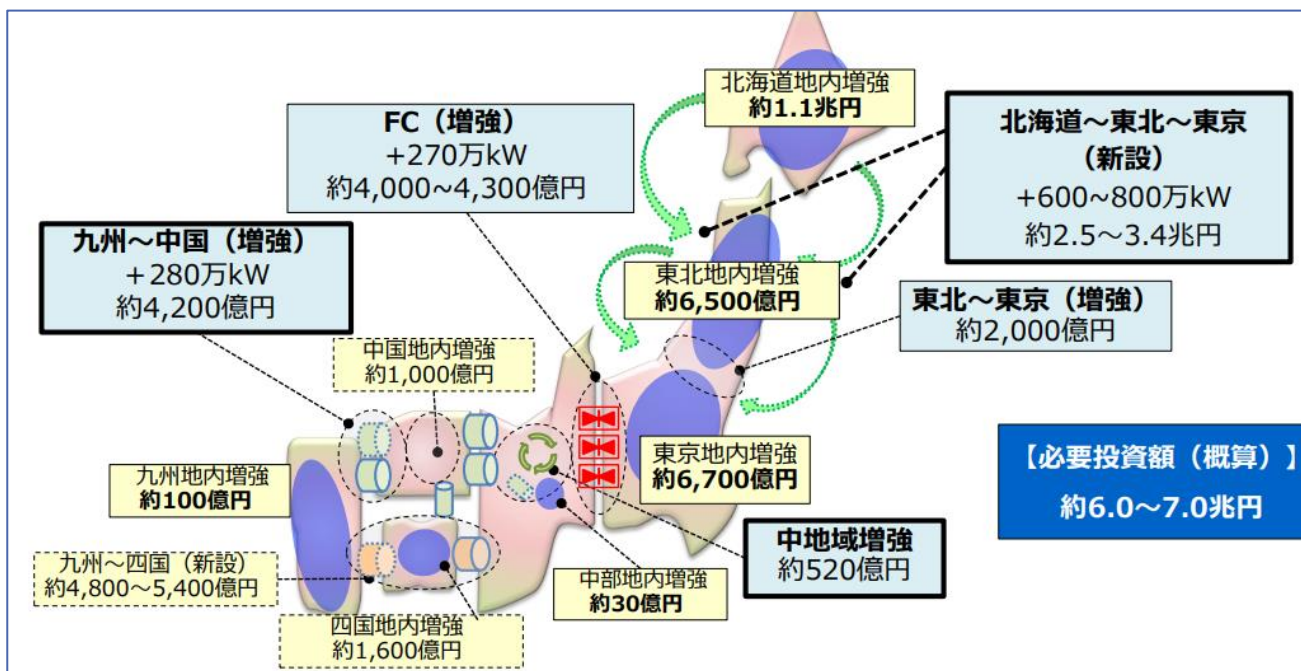
高効率空冷ヒートポンプチラーの導入  
[空調管工事]

# (7) 電力インフラ設備工事の受注拡大

## ■ 本格化する基幹送電網の整備工事

- ⇒ 2050年カーボンニュートラルを見据え、国は次世代電力ネットワークに関する「広域連系系統のマスタープラン」を策定
- ⇒ 必要となる投資額は概算で約6兆円から7兆円  
(東北地内では約**6,500億円**、東北～東京では約**2,000億円**の投資が必要との試算)
- ⇒ 東北に確固たる事業基盤を持ち、高い技術力を持つ当社にとっては、継続的な受注機会

## ■ 国が策定している送電網増強案



継続的な  
受注機会

東北に確固たる  
事業基盤

(出所) 経済産業省 資源エネルギー庁「電力ネットワークの次世代化について [2023年6月27日] 4頁」

# (8) 成長戦略に基づく積極的な投資

- 2020年9月に「空調企業株式会社」を、  
2021年6月にベトナム国「シグマ社」を完全子会社化
- 既存事業の強化に向けた投資を最優先に進めつつ、新たな領域の開拓等も視野に入れ、  
ユアテック企業グループとして事業拡大をはかる

## 企業価値向上



完全子会社化

### 【既存事業の強化】

- 東北と新潟を軸とした屋内配線・空調  
リニューアル工事の受注拡大
- 関東圏、海外市場、再エネ工事の  
受注拡大等

### 【新たな領域の開拓】

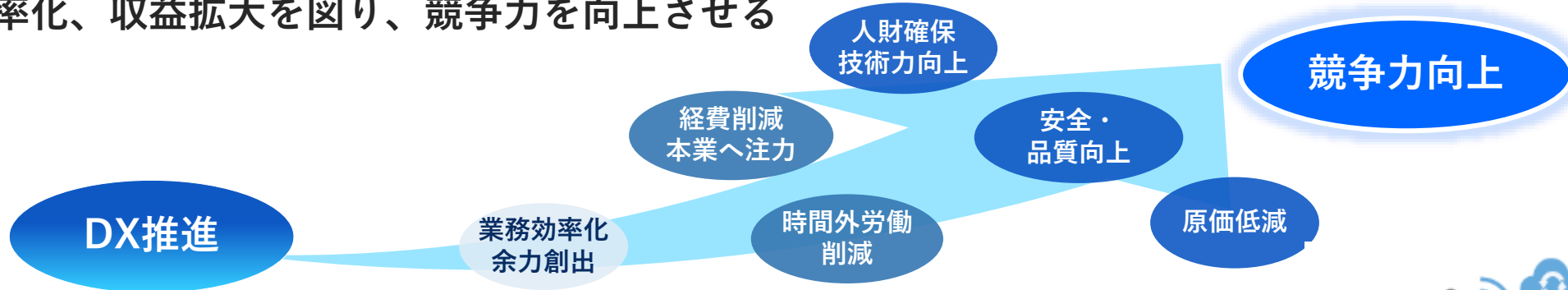
- 東北電力グループとの連携による  
スマート社会実現事業への協働参画
- 情報通信の建築付帯設備工事受注等

成長戦略に基づく投資枠 2024年度までに **300** 億円

# (9) DXの推進による収益拡大

■ 社長を委員長とするDX推進委員会の設置、専門組織の設置

⇒ 業務プロセスを抜本的に見直し、最適化したうえでデジタル技術を活用することで、業務効率化、収益拡大を図り、競争力を向上させる



## 当社のDigital Transformation

具体的な施策

A.業務プロセスの最適化を前提とした ペーパーレス化	1.現場書類のデジタル化
『2025年度中に社内資料 の完全電子化を目指す』	2.経理関連業務のデジタル化
B.タブレット/スマホ利用拡大	3.竣工保管書類のデジタル化
C.最新デジタル技術の活用	4.決定・報告業務の簡素化
A~C 共通	5.契約業務のデジタル化
	6.社内システムのタブレット/ スマホ対応・利用可能アプリの拡充
	7.セキュリティ制限の見直しによる 利便性向上
	8.AIを含むデータ活用
	9.最新デジタル技術の活用による 現場業務の効率化
	10.従業員の意識改革



# (10) 成長を支える人財の育成

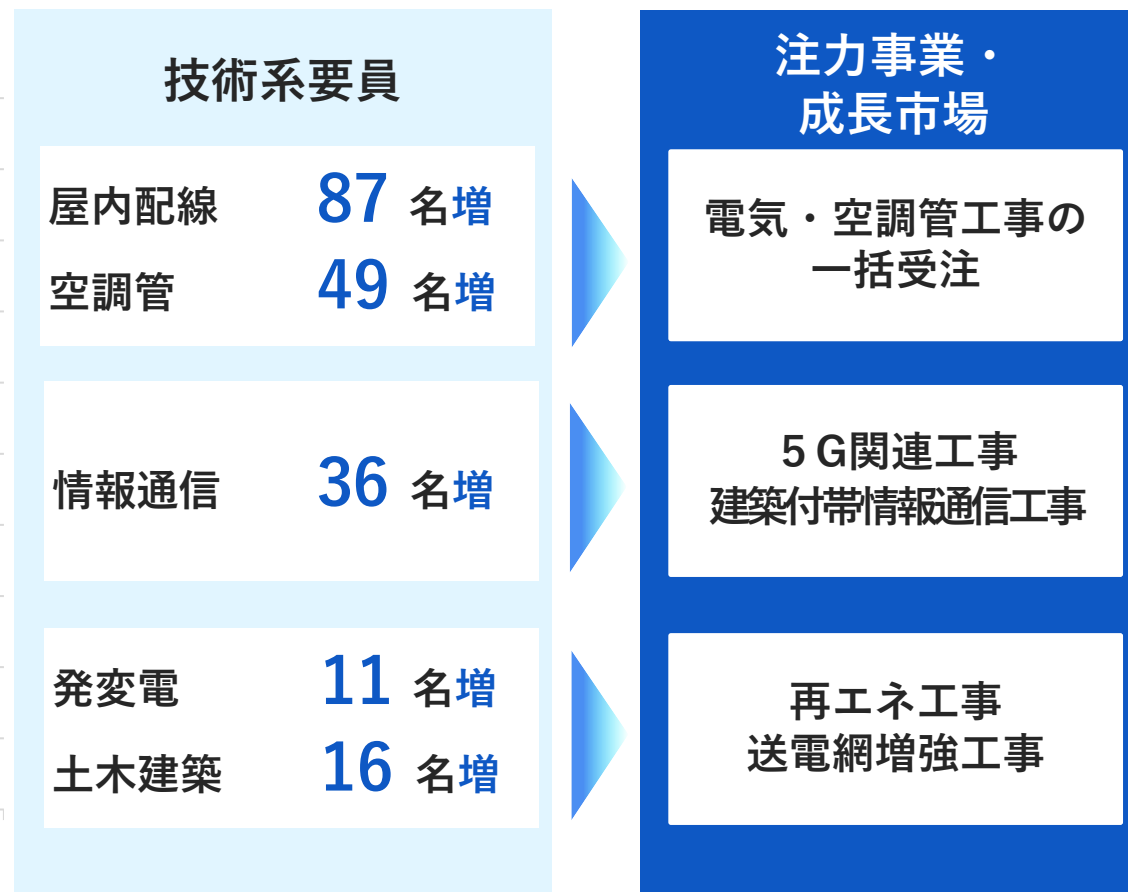
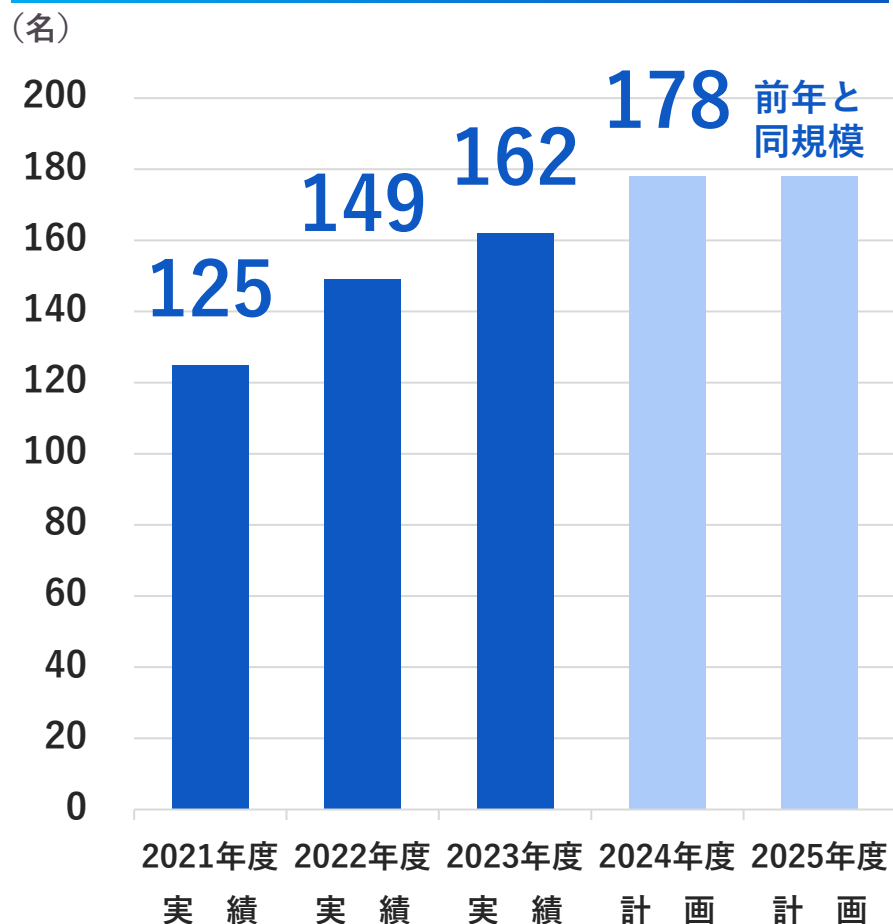
## ■ ユアテックの財産は人財

- ⇒ 技術力の底上げやお客さま満足度の向上、安全文化の定着を目指した教育を充実・強化
- ⇒ 「安全・品質・信頼」のユアテックブランドにさらなる磨きをかける
- ⇒ 新たな人財戦略の検討、立案を行う組織として「人財戦略プロジェクト」を設置

## ■ 中長期的な成長を支える人財を確保

### 定期採用計画

### 2021～2025年度の5年間における増員計画



# (11) サステナビリティへの取り組み

■ 東北電力グループサステナビリティ方針に基づき、環境への配慮、安全の確保、企業倫理・法令遵守など、ESG経営、サステナビリティを推進

⇒ 中期経営方針に基づく各種施策を通じて、SDGsの達成に貢献



⇒ 気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）の提言へ賛同、情報開示を実施



東北電力グループ サステナビリティ重要課題		ユアテックグループの主な取り組み	関連するSDGs
E 環境	カーボンニュートラルへの挑戦	<ul style="list-style-type: none"> <li>■再生可能エネルギー関連工事</li> <li>■環境配慮型設備の提案</li> <li>■事業所新築時におけるZEB化の推進</li> <li>■社有車の順次EV化の推進</li> </ul>	
	循環型社会の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>■環境方針に基づいた環境負荷低減に向けた事業活動の展開</li> <li>■伐採木のチップ加工による再生利用</li> <li>■清涼飲料水の製造・販売・宅配事業におけるウォーターボトル・ボトルキャップおよびウォーターサーバーのリサイクル</li> </ul>	
S 社会	快適・安全・安心な暮らしと地域社会の実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域における社会課題の解決や地域活性化への貢献等の「よりそう」取り組み【主な活動】非常災害対策用備蓄飲食物のフードバンクへの寄贈 公衆街路灯の寄贈や高所作業車を活用した信号機の清掃活動</li> <li>■海外インフラODA案件の積極的な取り組み</li> </ul>	
	レジリエントな社会インフラの構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>■設備工事を通じた電力の安定供給、災害対応力の強化への寄与</li> </ul>	
	多様な人材がイキイキと働く職場作り	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ダイバーシティの推進(女性活躍、障害者雇用、男性の出生時育児休暇等、育児に関する休暇取得)</li> <li>■生活習慣病予防対策を始めとした健康経営の推進</li> <li>■効率化・生産性向上に向けた抜本的な業務見直しとDXの推進</li> </ul>	
	様々なステークホルダーの人権尊重	<ul style="list-style-type: none"> <li>■差別・ハラスメントの防止</li> <li>■グループ一体となった労働安全確保に向けた安全文化のさらなる向上</li> </ul>	
G ガバナンス	健全で透明性のある企業経営	<ul style="list-style-type: none"> <li>■企業倫理・法令遵守の徹底</li> <li>■「コーポレートガバナンス基本方針」に基づくガバナンス体制の充実強化</li> </ul>	

---

# 05 ご参考

---

# (1) 2024年3月期第1四半期決算 概要

## 【連結決算ハイライト】

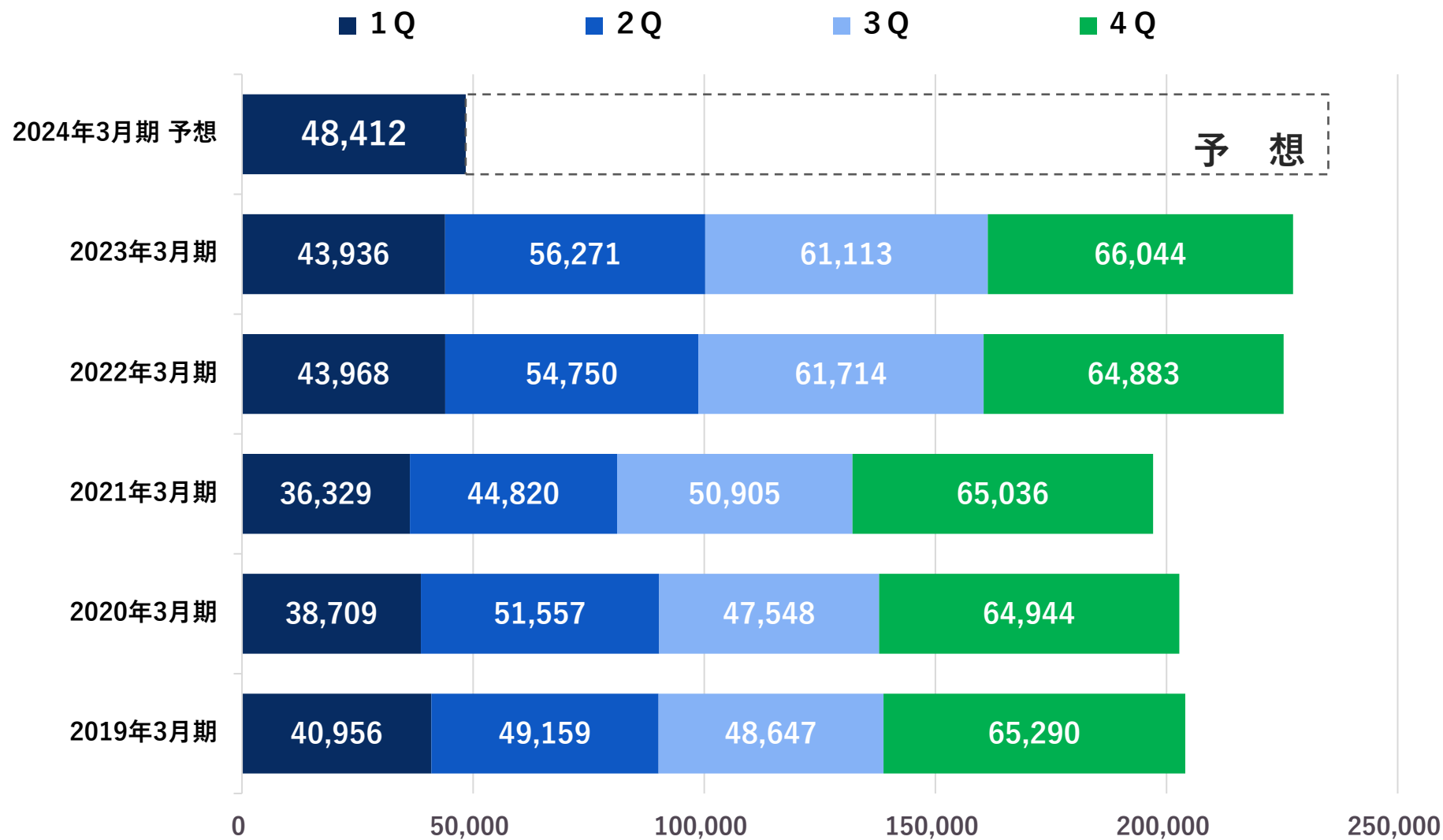
- 売上高は、屋内配線工事や空調管工事、配電線工事が増加したことなどにより増収
- 損益面は、売上高の増加に伴い、損失が縮小

(単位：百万円)	2023年3月期 1Q		2024年3月期 1Q		前年同期比	
	金額	利益率	金額	利益率	増減額	増減率
売上高	43,936	—	48,412	—	+4,476	+10.2%
売上総利益	4,351	9.9%	4,875	10.1%	+524	+12.1%
営業利益 (△損失)	△500	—	△169	—	+331	—
経常利益 (△損失)	△160	—	301	0.6%	+461	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (△損失)	△450	—	△65	—	+384	—

# (1) 2024年3月期第1四半期決算 概要

## 【四半期会計期間ごと連結売上高】

■ 通期予想達成に向け、順調に進捗（進捗率：20%、前年同期比：10.2%増）



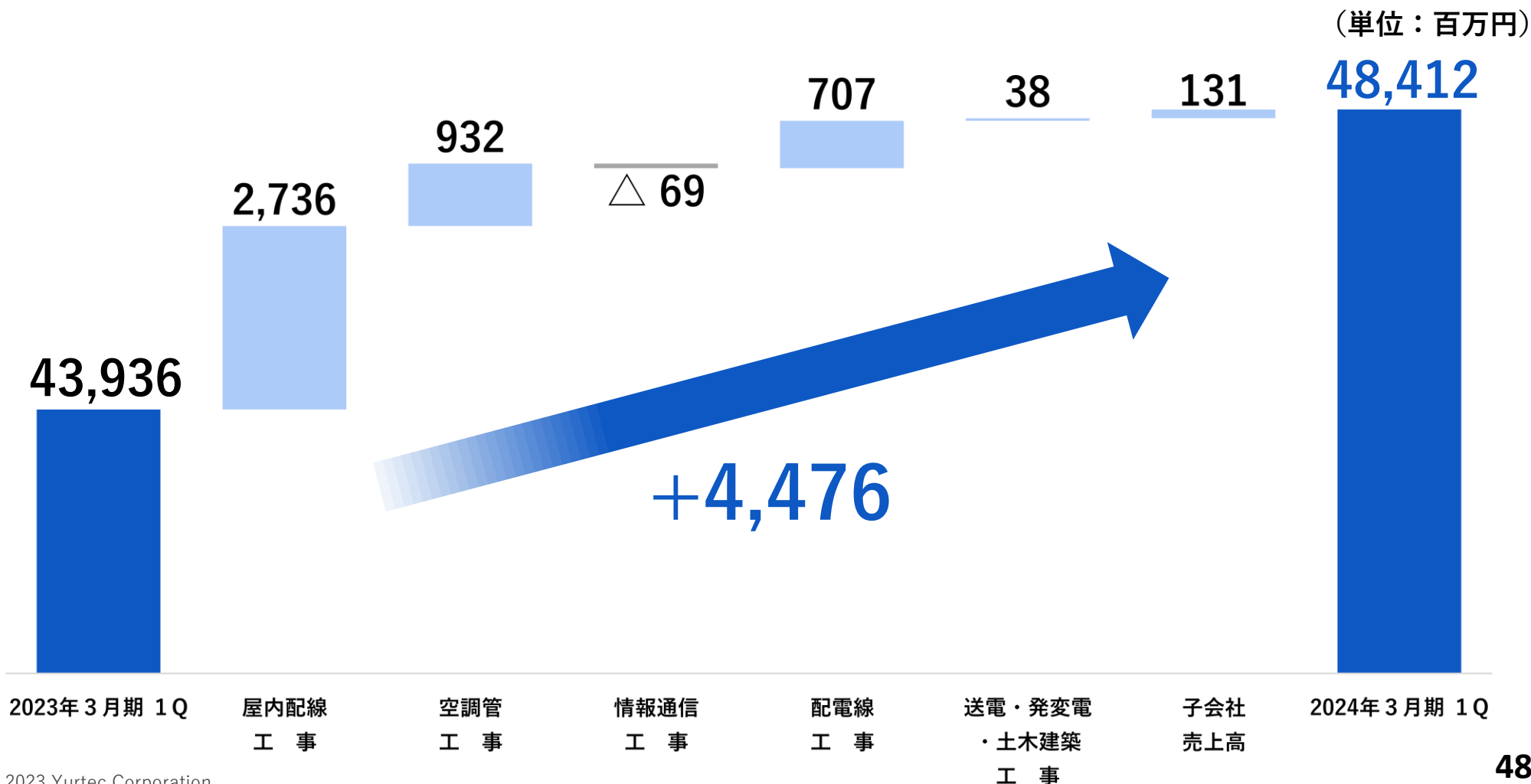
(百万円)

# (1) 2024年3月期第1四半期決算 概要

## 【連結売上高の増減要因】

■ 屋内配線工事や空調管工事、配電線工事が増加したことなどにより売上高が**増加**

### 連結売上高 前年同期比の増減内訳



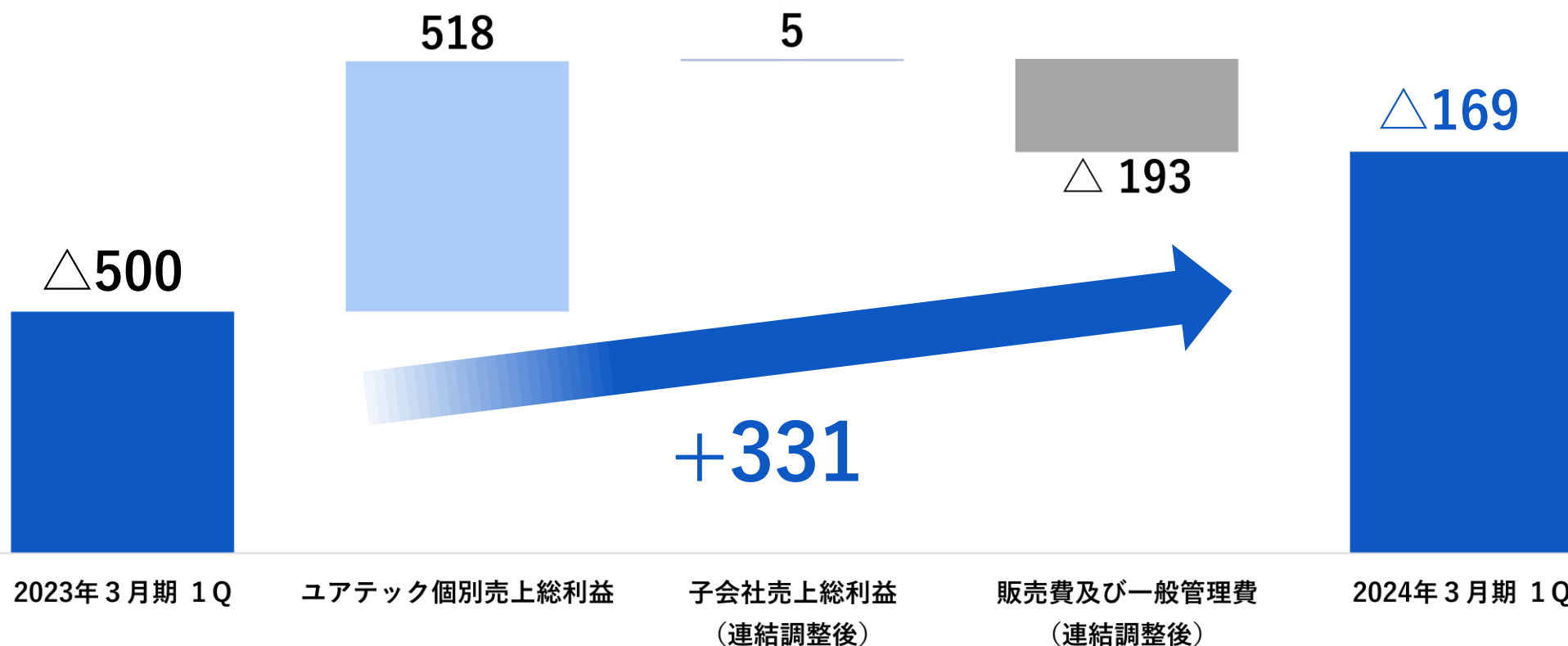
# (1) 2024年3月期第1四半期決算 概要

## 【連結営業利益の増減要因】

- ユアテック個別売上高の増加に伴い売上総利益が**増加**
- DX推進によるシステム関連費用および減価償却費が増加したことなどにより販売費及び一般管理費が増加

## 連結営業利益 前年同期比の増減内訳

(単位：百万円)



# (1) 2024年3月期第1四半期決算 概要

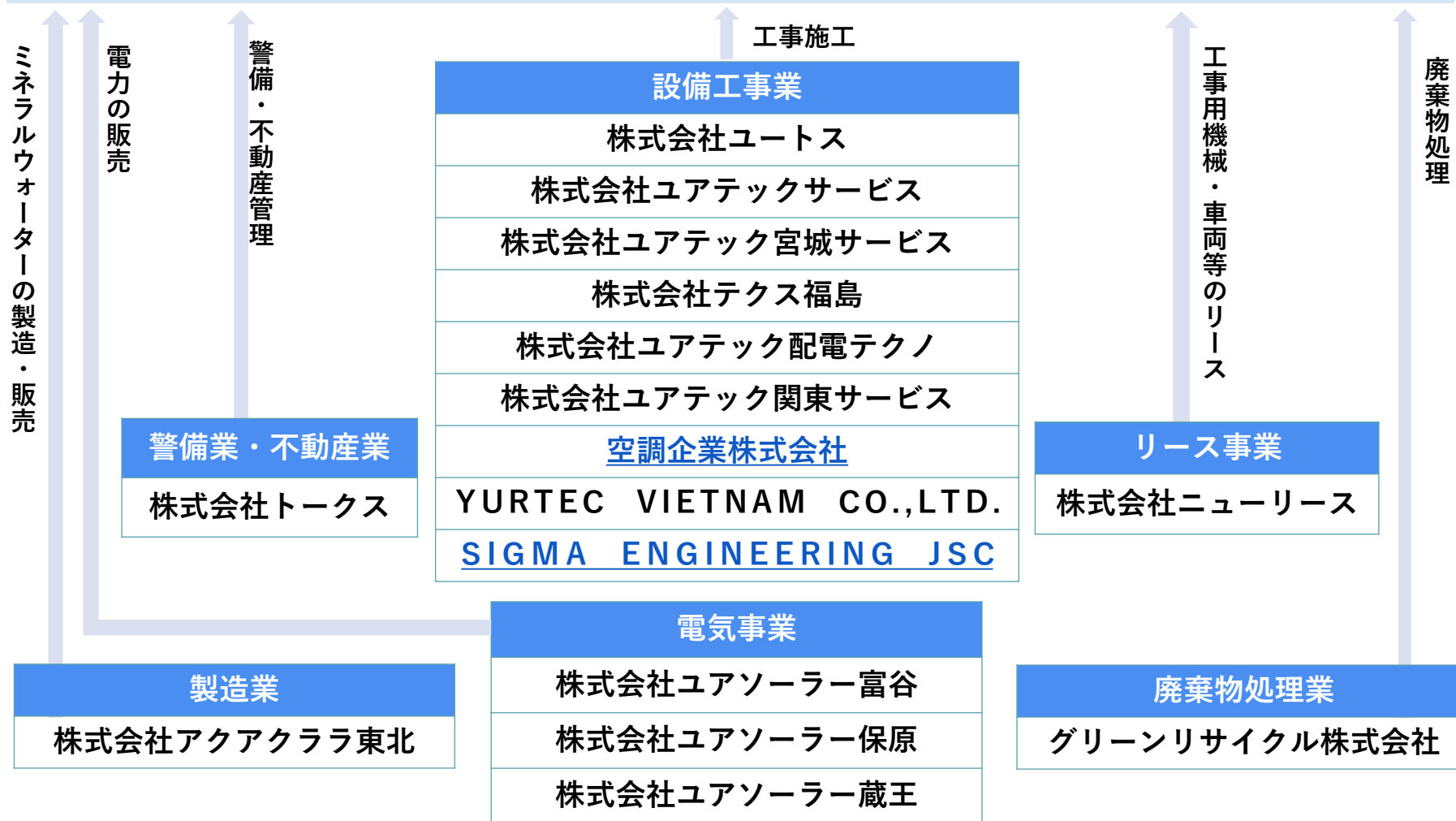
## 【受注工事高・売上高のうち主な物件】

受注工事高のうち主な物件	工事種別	地域別	竣工予定時期
むつ小川原風力発電所建設工事	屋内配線・情報通信 配電・送電 発電機・土木建築	東北地方および新潟県 (青森県)	2025年12月
東京エレクトロン宮城(株) 第三開発棟新築工事	屋内配線	東北地方および新潟県 (宮城県)	2025年4月
ケミコン東日本(株) 宮城工場新築工事	屋内配線・空調管	東北地方および新潟県 (宮城県)	2024年6月
イリソ電子工業(株) 秋田工場新築工事	屋内配線・空調管	東北地方および新潟県 (秋田県)	2024年10月
美浦トレーニング・センター厩舎改築 第3期工事	屋内配線	関東圏 他 (茨城県)	2025年7月
売上高のうち主な物件	工事種別	地域別	
グリーンパワー深浦風力発電所建設工事	情報通信・送電 発電機・土木建築	東北地方および新潟県 (青森県)	
東日本高速道路(株) 旭川管理事務所管内 トンネル照明設備更新工事	屋内配線	関東圏 他 (北海道)	
東和薬品(株) 山形工場 第3期建設工事	屋内配線	東北地方および新潟県 (山形県)	
(仮称) NTT仙台中央ビル新築計画	屋内配線	東北地方および新潟県 (宮城県)	
(仮称) (株)メイコー山形 工場新築工事	屋内配線	東北地方および新潟県 (山形県)	



# (2) ユアテック企業グループ

連結子会社 計16社

得意先  
当社



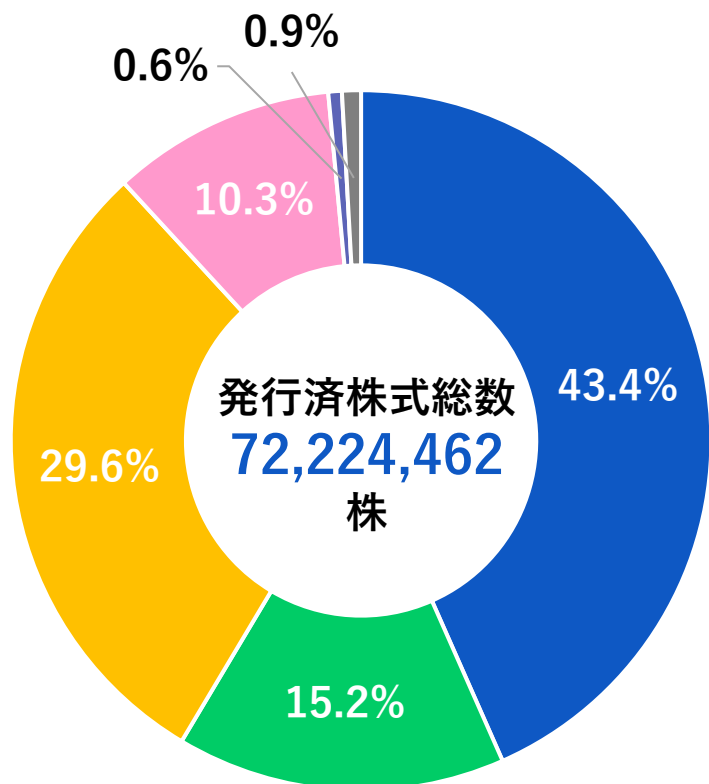
### (3) 成長戦略に基づく投資枠によるM&A

(開示時データ)		
商号	SIGMA ENGINEERING JSC (シグマ社)	空調企業株式会社
所在地	ベトナム国ハノイ市	宮城県仙台市
会社設立	2005年1月	1975年8月
資本金	160,000百万ベトナムドン	40百万円
従業員数	867名	38名
事業内容	電気設備工事、空気調和設備工事、給排水衛生設備工事、消防設備等	冷暖房設備工事および関連設備メンテナンス、空調機器類の販売等
売上高	2019年12月期 1,860,000百万ベトナムドン (約8,460百万円)	2019年7月期 1,040百万円
持株比率(連結)	100%(2021年6月子会社化)	100%(2020年9月子会社化)
株式取得の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ベトナム国内の成長市場を取り込む</li> <li>■ YURTEC VIETNAM CO.,LTD.との相乗効果により受注機会の拡大およびオペレーションの効率化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 施工体制の強化</li> <li>■ 営業面で相乗効果</li> </ul>

# (4) 株式の状況

(2023年3月末現在)

所有者別株式比率



- 国内法人
- 個人・団体
- 金融商品取引業者
- 金融機関
- 外国法人等
- その他

(注) 自己株式は、「その他」に含めております。

大株主

所有株式数

持株比率

順位	大株主	所有株式数	持株比率
1	東北電力株式会社	29,915,066 株	41.78 %
2	ユアテック従業員持株会	5,820,653 株	8.13 %
3	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	5,068,300 株	7.08 %
4	株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	1,641,000 株	2.29 %
5	日本生命保険相互会社	1,381,470 株	1.93 %
6	DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	1,026,400 株	1.43 %
7	株式会社七十七銀行	942,000 株	1.32 %
8	明治安田生命保険相互会社	459,223 株	0.64 %
9	BBH BOSTON FOR NOMURA JA PAN SMALLER CAPITALIZAT ION FUND 620065	446,500 株	0.62 %
10	J P MORGAN CHASE BANK 385781	410,750 株	0.57 %

(注) 持株比率は、発行済株式総数から自己株式(630,580株)を控除し、計算しております。また、自己株式は、上記大株主から除外しております。

## 企業理念

ユアテックは  
お客さまの心ゆたかな価値の創造に協力し、  
社会の発展に貢献します。



# 将来の見通しに関するご注意事項

本資料における業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【当社ホームページ（IR情報）】  
<http://www.yurtec.co.jp/ir/>

【本資料に関するお問い合わせ先】  
株式会社ユアテック  
宮城県仙台市宮城野区榴岡4-1-1  
TEL：022-296-2111（代表）  
担当：総務部法務室（株式）

The background of the slide features a photograph of the Yurtec Stadium Sendai at dusk. The stadium's distinctive, multi-tiered, cantilevered roof structure is illuminated with blue lights. In the lower-left foreground, the stadium's logo is prominently displayed. The logo consists of a stylized, glowing blue and white emblem above the text "Yurtec STADIUM" in a bold, sans-serif font, with "SENDAI" written in smaller, spaced-out letters below it.

Yurtec STADIUM  
SENDAI

仙台市が所有し、プロサッカーチームベガルタ仙台のホームスタジアムとなっているスタジアムのネーミングライツを2006年3月1日に取得し、名称を「ユアテックスタジアム仙台（略称：ユアスタ仙台）」としております。